

2016年度

授 業 要 覧

Ph.D / DBA
Programs

A B S
Aoyama Business School

国際マネジメント研究科
国際マネジメントサイエンス専攻
青山学院大学

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

The Educational Policy of Aoyama Gakuin

*Aoyama Gakuin has as its aim
education based upon the Christian faith
and as its purpose the building up of persons
who live in sincerity before God,
who seek for truth with humility,
and who actively take responsibility for all people
and for society in a spirit of love and service.*

【ミッション・ステートメント】

国際マネジメント研究科国際マネジメントサイエンス専攻は、社会的責任を果たし、地球市民として活動する、国際マネジメント分野の創造的研究者を育成することを目的とする。

【アドミッション・ポリシー】

国際マネジメント研究科国際マネジメントサイエンス専攻は、以下のような能力・意欲等を持った入学生を求める。

1. グローバルな視野を持って研究を行う。
2. 研究者としての責任を果たす。
3. 自らの研究課題を設定し、解決する。
4. 論理的に物事を考える。
5. 自らの意思を的確に表現する。
6. 豊かな創造性を持って研究を行う。
7. 組織のリーダーとしての役割を果たす。

【カリキュラムポリシー】

国際マネジメントサイエンス専攻の一貫制博士課程は、研究者養成を目的とした学術理論研究志向のPh.D.プログラムと企業等の組織内研究者養成を目的とした実務研究志向のDBAプログラムから構成されている。Ph.D.プログラムでは、学部卒業者を対象に、国際マネジメント研究に必要とされる経営各分野の基礎知識と専門分野を身につける科目を履修した上で、研究指導が行われる。

DBAプログラムは、すでに経営分野の専門職学位や修士を取得し、国際マネジメント分野の基礎知識を身につけた者を対象として、研究指導が行われる。

【ディプロマポリシー（学位授与の方針）】

国際マネジメント研究科国際マネジメントサイエンス専攻は、以下の要件を満たす学生に対し、「博士（国際経営学）」を授与する。

1. 国際マネジメントに関する先端的理論の習得
2. 国際マネジメント分野の独創的・先端的な研究テーマの設定
3. 国際マネジメント研究に必要とされる先端的な分析能力の修得
4. 国際マネジメント研究に必要とされる倫理とグローバルな視野の修得
5. 国際マネジメント研究に必要とされるコミュニケーション能力の修得

国際マネジメント研究科国際マネジメントサイエンス専攻は、以下の要件を満たす学生に対し、「博士（経営管理）」を授与する。

1. 国際マネジメントに関する先端的理論の習得
2. グローバル企業が直面する課題に応える研究テーマの設定
3. 国際マネジメント研究に必要とされる先端的な分析能力の修得
4. 国際マネジメント研究に必要とされる倫理とグローバルな視野の修得
5. 国際マネジメント研究に必要とされるコミュニケーション能力の修得

目 次

I. 学事暦	1
II. 教員組織	2
III. 国際マネジメント研究科履修規定	5
1. 修了要件について	5
1) Ph.Dプログラム	5
2) M.A.	5
3) DBAプログラム (3年次編入)	6
2. カリキュラムについて	7
1) 授業科目と配置	7
2) 単位制について	7
3. 履修について	8
1) 履修登録について	8
2) 履修制限単位	8
3) 同一名称科目の履修について	9
4) 同一曜日同一時限科目の履修について	9
5) 演習科目について	9
6) 他研究科科目について	9
7) 体験的学習プロジェクト科目について (2年次配置科目)	10
8) 特殊研究科目(500R)について	10
9) 冬期セメスター科目について	10
10) 研究演習・研究指導について	10
11) 修了要件外の科目について	11
12) 履修取消制度について	11

4. 授業について	12
1) 授業時間	12
2) 授業教室について	12
3) 休講について	12
4) 授業の欠席について	12
5) 授業評価アンケートについて	12
5. 試験・レポート、成績評価について	12
1) 試験・レポートについて	12
2) 成績について	13
3) 既修得単位の認定について	14
4) 国際マネジメント専攻専門職学位課程出身者の既修得単位の認定について	14
6. 博士課程研究発表会について	14
7. 研究指導計画	14
8. 学位申請論文提出までの諸注意	15
1) 「進路申請書」、「進級資格試験」(Ph.Dプログラム対象)	15
2) 「研究計画評価」	16
3) 「中間報告審査」	16
4) 「最終報告」	17
5) 「博士論文最終審査」	17
6) 学位論文審査基準	17
7) 学位申請論文の提出について	17
8) 学位申請論文提出フローチャート	18
9) 論文及び論文要旨の様式	19
10) 博士論文のインターネットの利用による公表について	19
9. カリキュラムと担当者	20
1) 2012年度以降入学生用	20
2) 2011、2010年度入学生用	26
3) 2009年度以前入学生用	32

10. 学籍等について	38
1) 修業年限(在学期間)	38
2) 休学	38
3) 復学	38
4) 退学	38
5) 再入学	39
6) 除籍	39
11. 専門職大学院教務課の事務取扱について	40
12. 国際マネジメント研究科合同研究室の事務取扱について	41
13. 青山キャンパスマップ	42
IV. 学生生活上の諸注意	43
1. 窓口事務取扱内容および取り扱い時間	44
2. 大学・大学院からの伝達について	46
3. 各種証明書について	46
4. 各種届出について	47
5. 学生プロフィール入力について	47
6. 学費等納付について	47
7. 奨学金制度について	48
8. 学生証(身分証明書)について	49
9. 紛失物、拾得物、盗難の届けについて	50
10. 就職、健康管理、こころの相談、礼拝について	51
①就職相談について	
②健康管理について	
③「こころ」の健康相談について	
④大学礼拝	
11. 緊急時の授業の取り扱いについて	52
12. 個人情報の取り扱い	53
V. 授業時間割表	

I. 2016年度 国際マネジメント研究科 学事暦

	【 前 期 】	【 後 期 】
宗教行事	新入生歓迎礼拝(青山・相模原) 4月7日(木)～13日(水) ペンテコステ礼拝(青山・相模原) 5月16日(月) チャペル・ウィーク(前期) 5月23日(月)～27日(金) ジョン・ウェスレー回心記念日礼拝(青山・相模原) 5月24日(火) 清里サマー・カレッジ 8月1日(月)～3日(水)	チャペル・ウィーク(後期) 10月17日(月)～21日(金) 宗教改革記念日 10月31日(月) 創立記念礼拝(青山・相模原) 11月16日(水) クリスマス・ツリー点火祭 11月25日(金) クリスマス礼拝(青山) 12月20日(火) クリスマス礼拝(相模原) 12月22日(木) 卒業礼拝 2017年3月25日(土)

国民の休・祝日	昭和の日	4月 29日(金)	体育の日	10月10日(月)
	憲法記念日	5月 3日(火)	文化の日	11月 3日(木)
	みどりの日	5月 4日(水)	勤労感謝の日	11月 23日(水)
	こどもの日	5月 5日(木)	天皇誕生日	12月 23日(金)
	海の日	7月 18日(月)	元日	1月 1日(日)
	山の日	8月 11日(木)	(振替休日)	1月 2日(月)
	敬老の日	9月 19日(月)	成人の日	1月 9日(月)
	秋分の日	9月 22日(木)	建国記念の日	2月 11日(土)
			春分の日	3月 20日(月)

	前 期							後 期										
日	月	火	水	木	金	土		日	月	火	水	木	金	土				
4月	3					1	2	3/28(月)～30(水)準備講座 3/31(木)教員オリエンテーション 4/1(金)入学式(学部・大学院)、新入生ガイダンス 4/2(土)～3(日)新入生オリエンテーション 4/4(月)2年生・博士課程ガイダンス 4/5(火)前期授業開始 4/5(火)～4/12(火)履修登録期間	10	2							1	10/28(金)～10/30(日) 青山祭期間(授業は実施)
		4	5	6	7	8	9				3	4	5	6	7	8		
		①	①	①	①	①	①				③	③	②	④	④			
		11	12	13	14	15	16				9	10	11	12	13	14	15	
		①	②	②	②	②	②				④	④	③	⑤	⑤			
5月	17	18	19	20	21	22	23	16	17	17	18	19	20	21	22	11/3(木)[文化の日]は授業実施日 11/16(水)[創立記念日]は授業実施日		
		②	③	③	③	③	③			④	⑤	⑤	④	⑥	⑥			
		25	26	27	28	29	30			23	24	25	26	27	28		29	
		③	④	④	④	④	④			⑤	⑥	⑥	⑤	⑦	⑦			
		4/29(金)[昭和の日]は授業なし(学部は授業あり) 4/30(土)は授業なし(学部は授業あり)	30	31	30	31												
6月	1	2	3	4	5	6	7	5/2(月)は授業なし(学部は授業あり)	11	6	1	2	3	4	5	11/3(木)[文化の日]は授業実施日 11/16(水)[創立記念日]は授業実施日		
		④	④	⑦	⑦	⑥	⑧				⑧							
		8	9	10	11	12	13				14	7	8	9	10		11	12
		④	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤				⑤	⑦	⑧	⑧	⑦		⑨	⑨
		16	17	18	19	20	21				13	14	15	16	17		18	19
7月	8	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	20	21	21	22	23	24	25	26	7/18(月)[海の日]は授業実施日 7/26(火)～8/1(月) 試験実施可能日		
		23	24	25	26	27	28			⑨	⑩	⑩	⑨	⑪	⑪			
		⑥	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦			27	28	29	30					
		29	30	31	⑩	⑪	⑩											
		⑦	⑧															
8月	5	6	7	8	9	10	11	6/11(土)アドバイザー・グループ・デー(授業は実施)	12	4	1	2	3	4	12/24(土)～1/6(金) 冬期休業期間			
		⑧	⑧	⑧	⑧	⑩	⑩				⑩							
		13	14	15	16	17	18				5	6	7	8		9	10	
		⑨	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩				⑪	⑫	⑫	⑫		⑬	⑬	
		20	21	22	23	24	25				11	12	13	14		15	16	17
9月	12	⑩	⑪	⑪	⑪	⑪	⑪	18	19	19	20	21	22	23	24	1/7(土) 後期授業再開 1/13(金) 学部も休講(センター試験準備日) 1/14(土)・15(日)センター試験		
		27	28	29	30	⑬	⑭			⑭	⑬	⑮	⑮					
		⑪	⑫	⑫	⑫	25	26			27	28	29	30	31				
		1	2	3	4	5	6			12/24(土)～1/30(月) 試験実施可能日								
		7	8	9	10	11	12											
10月	3	12	13	13	13	13	13	1	8	8	9	10	11	12	13	14	1/31(火)～2/10(金)うち7日間海外教員招聘講座	
		11	12	13	14	15	16			15	16	17	18	19	20	21		
		⑬	⑭	⑭	⑭	⑭	⑭			⑭	⑮	⑮	⑮	⑮	⑮			
		18	19	20	21	22	23			22	23	24	25	26	27	28		
		⑭	⑮	⑮	⑮	⑮	⑮			⑮								
11月	11	15	16	17	18	19	20	21	3	5	5	6	7	8	9	10	11	9月16日(金) 後期授業開始 9/16(金)～9/30(金)履修登録期間 9月19日(月)[敬老の日]は授業実施日
		25	26	27	28	29	30	12			13	14	15	16	17	18		
		⑮	⑯	⑯	⑯	⑯	⑯	19			20	21	22	23	24	25		
		26	27	28	29	30	26	27			28	29	30	31				
		①	①	①	①	①	②	②			9月24日(土) 9月学部・大学院学位授与式							

II. 教員組織

1) 国際マネジメント研究科役職者

研究科長：岩井 千明

教務主任：北川 哲雄、黒岩 健一郎、須田 敏子、中里 宗敬

2) 国際マネジメント研究科専任教員

(50音順)

教授	MAYHEW,G.E	Ph.D.(University of California)、「価格戦略」
教授	井田 昌之	工学博士(青山学院大学)、「ITマネジメント」
教授	市野 初芳	博士(法学)(名古屋経済大学)、「財務諸表論」〔前期特別研究期間〕
教授	岩井 千明	博士(経営学)(横浜国立大学)、「マネジメント・ゲーム」
教授	北川 哲雄	経済学博士(中央大学)、「コーポレート・コミュニケーション」
教授	黒岩 健一郎	博士(経営学)(慶應義塾大学)、「サービス・マーケティング」
教授	榊原 正幸	Ph.D.(University of Reading)、「会計情報と株式市場」
教授	澤田 直宏	博士(商学)(一橋大学)、「イノベーションと組織戦略」
教授	須田 敏子	Ph.D. (University of Bath)、「人材マネジメント」
教授	高橋 文郎	M.B.A.(Univ. of Pennsylvania)、「コーポレート・ファイナンス」〔後期特別研究期間〕
教授	武田 澄広	Ph.D.(Carnegie Mellon University)、「インベストメント」
教授	中里 宗敬	工学修士(東京工業大学)、「証券市場分析」
教授	中野 勉	Ph.D.(Columbia University)、「グローバル・マネジメント」〔前期特別研究期間〕
教授	西谷 幸介	神学博士(University of Basel)、「エシックスとビジネス」
教授	福井 義高	Ph.D.(Carnegie Mellon University)、「財務分析」
教授	藤井 賢治	経済学修士(一橋大学)、「マクロ経済学」
教授	細田 高道	Ph.D.(経営学)(Cardiff University)、「オペレーションズ・マネジメント」
特任教授	保々 雅世	博士(学術)(東京工業大学)、「イノベーション・マネジメント」
教授	宮副 謙司	博士(経済学)(東京大学)、「マーケティング戦略」〔前期特別研究期間〕
准教授	北野 泰樹	博士(経済学)(東京大学)「企業経営の経済学」
准教授	森田 充	博士(経済学)(九州大学)、「統計分析 I」

3) 兼任教員

稲垣 中	国際政治経済学部教授、「医療経済学」
------	--------------------

4) 寄附講座教員

廣木 隆	マネックス証券(株) チーフ・ストラテジスト、「金融資本市場概論」「ROE マネジメント」
安田 於菟彦	「ファイナンス会計特別講座(証券投資の基礎)」 (日本証券アナリスト協会寄附講座)
名川 知志	「農業マーケティング」

5) 非常勤講師

FRANCIS, Eric M.	Global Leadership Training Specialist、「イングリッシュ・コミュニケーション」
石井 芳明	経済産業省経済産業政策局新規産業室新規事業調整官、「新事業とベンチャー」
伊藤 大輔	日本プロジェクトソリューションズ代表取締役社長他、「プロジェクト・マネジメント」
小川 共和	小川事務所代表 元(株)電通マーケティングソリューション局局次長、「マーケティング・コミュニケーション」
小野 博道	大東建託株式会社 子会社事業本部部長、「企業の資金調達」
加藤 晃	AIU 損害保険(株)コーポレートビジネス・ディベロップメント部部長、「ヘルスケア・マネジメント」
北村 智紀	ニッセイ基礎研究所主任研究員、「証券投資の理論」
橘川 武郎	東京理科大学イノベーション研究科教授、「経営史」
楠本 和矢	(株)博報堂コンサルティング 執行役員、「マーケティング・プランニング・プロジェクト」
熊平 美香	(株)エイテックマヒラ代表取締役、「アントレプレナーシップ」「ソーシャル・アントレプレナー」
小林 敦	「リスク・マネジメント」「ソーシャル・アントレプレナー」
小林 孝雄	千葉工業大学国際金融センター所長、「ファイナンス(上級)」「マーケットとファイナンス」
小宮 紳一	(株)グローバルマイン代表取締役、「インターネット・ビジネス・プロジェクト」
坂本 雅志	(株)スマートウィル代表取締役社長、「CRM 戦略」
佐藤 淑子	日本 IR 協議会専務理事首席研究員、「アドバンスド・コーポレート・コミュニケーション」
清水 絹代	「異文化マネジメント」、「プレゼンテーション・スキル」
進藤 美希	東京工科大学メディア学部教授、「インターネット・マーケティング」
照沼 大	「ビジネス・プランニング II」
西村 一彦	(株)ボイスリサーチ取締役兼CTO、「インターネット・ビジネス・プロジェクト」
萩原 雅之	トランスコスモス・アナリティクス(株)取締役副社長、「マーケティング・リサーチ」

長谷川 純一	日本オラクル(株) アライアンス事業副統括執行役員、「ITと経営戦略」
秦 純子	アクセンチュア(株)戦略コンサルティング本部マネージング・ディレクター、「セールス・マーケティング」
福井 一枝	「マネジメント・ゲーム」
松浦 良高	(株)マッキンゼーエリクソン シニアプランニング・ディレクター、「ブランド戦略」
村上 健一郎	法政大学ビジネススクール教授、「インターネット・ビジネス」
望月 恒男	愛知大学経営学部教授、「管理会計」
森 祐治	(株)電通コンサルティング取締役シニアディレクター、「インターネット・ビジネス」
安田 大	税理士・社会保険労務士(あすか会計事務所代表)、「タックス・プランニング」
山本 功	起業投資(株)代表取締役、「企業財務戦略」
吉永 康樹	(株)財務戦略ナカチ代表取締役、「企業合併・買収」
吉野 貴晶	大和証券(株) 投資戦略部 チーフコンツアナリスト、「ビジネス・アナリシス」

* 上記に記載されている職名は、変更の可能性があります。

Ⅲ. 国際マネジメント研究科履修規定

1. 修了要件について

1) Ph.D.プログラム

2010年度以降入学生用

【修了要件】

1. 標準修業年限5年以上の在学
2. 学位請求論文審査及び最終試験合格
3. 所定の46単位以上の修得
4. 1外国語認定合格(下記のいずれかによる)
 - ・国際会議での研究発表
 - ・外国学術査読雑誌(査読論文)への発表
 - ・TOEIC860点以上の得点
 - ・外国語認定試験合格
5. 査読論文もしくは、これに相当するものを1本以上の発表

【修了要件単位数】

分類	I	II	III	IV	V	計
コード	000	100/200	300/350/400/500	600	700	
単位数	4	10	14	6	12	46

【研究演習・指導】

	第1年次	第2年次		第3年次		第4年次		第5年次	
—	演習 I	演習 II	演習 III	指導 I	指導 II	指導 III	指導 IV	指導 V	指導 VI

【授与学位】 博士(国際経営学)/Ph.D. (Management)

2) M.A.

Ph.D プログラムに2年以上在籍し、修士学位を取得し、退学する場合。

2010年度以降入学生用

【学位取得要件】

1. 標準修業年限2年以上の在学
2. 所定の34単位以上の修得
3. 修士論文の審査および最終試験の合格
4. TOEIC730点以上の得点

【修了要件単位数】

分類	I	II	III	IV	計
コード	000	100/200	300/350/400/500	600	
単位数	4	10	14	6	34

【研究演習】

	第1年次	第2年次	
—	演習 I	演習 II	演習 III

【授与学位】 修士(国際経営学)/M.A. (Master of Arts in International Management)

3) D.B.A.プログラム (3年次編入)

2010年度以降入学生用

【修了要件】

1. 標準修業年限3年以上の在学
2. 学位請求論文審査及び最終試験合格
3. 所定の16単位以上の修得
4. 1外国語認定合格(下記のいずれかによる)
 - ・国際会議での研究発表
 - ・外国学術査読雑誌(査読論文)への発表
 - ・TOEIC860点以上の得点
 - ・外国語認定試験合格
5. 査読論文もしくは、これに相当するものを1本以上の発表

【修了要件単位数】

分類	I	II	III	IV	V	計
コード	000	100/200	300/350/400/500	600	700	
単位数	4	0	0	—	12	16

【研究指導】

第3年次		第4年次		第5年次	
指導Ⅰ	指導Ⅱ	指導Ⅲ	指導Ⅳ	指導Ⅴ	指導Ⅵ

【授与学位】 博士(経営管理)/D.B.A. (Doctor of Business Administration)

2009年度以前入学生用

【修了要件】

1. 標準修業年限3年以上の在学
2. 学位請求論文審査及び最終試験合格
3. 所定の24単位以上の修得
4. 1外国語認定合格(下記のいずれかによる)
 - ・国際会議での研究発表
 - ・外国学術査読雑誌(査読論文)への発表
 - ・TOEIC860点以上の得点
 - ・外国語認定試験合格
5. 査読論文1本以上の発表
6. 学術雑誌に研究論文2本以上の発表
7. MBA授業での研究成果の発表

【修了要件単位数】

分類	I	II	III	IV	V	VI	計
コード	000	100/200	300/350/400/500	500R	600	700	
単位数	—	—	8	4	—	12	24

【研究指導】

第3年次		第4年次		第5年次	
指導Ⅰ	指導Ⅱ	指導Ⅲ	指導Ⅳ	指導Ⅴ	指導Ⅵ

【授与学位】 博士(経営管理)/D.B.A. (Doctor of Business Administration)

2. カリキュラムについて

1) 授業科目と配置

授業科目は次の通り区分されます。

- ・方法論研究科目 (000)
博士課程の選択必修科目。論文作成のために必須の科目。
- ・基礎研究科目 (100)
1年次に履修。企業経営の各分野を概観し、ビジネスの基礎を修得する科目。
- ・基礎研究科目 (200)
1年の前期から2年次にかけて履修。経営各分野の共通の基礎となる科目。高い倫理観と国際的視野等の資質を身に着けるための関連科目。
- ・応用研究科目 (300)
1年次後期から2年次にかけて履修。4つの専門分野(ストラテジー&オーガニゼーション、マーケティング、ファイナンス&アカウンティング、オペレーションズ&情報システムズ)から構成される。各分野の専門性を高め、企業経営の専門的知識を修得する科目。各専門分野の演習科目もここに含まれます。
- ・共通専門科目 (350)
ビジネスの応用的なテーマを扱う科目。
- ・他研究科科目 (400)
本学の他研究科の科目で本研究の学生が履修することができる科目。これらの科目以外の他研究科の科目も一部を除き履修することができるが、この場合は担当教員の許可を必要とする。履修方法については、3. 履修について7)を参照してください。
- ・体験的学習プロジェクト科目 (500)
実践的なシミュレーション・ゲームや企業分析、事業計画策定などを行い、学んだ知識を実際に活用する、MBAプログラムの知識の総まとめとなる科目。
- ・特殊研究科目 (500R)
2009年度以前入学生の必修科目。4年次以降配置の通年科目。研究計画評価合格後に履修してください。該当科目内で授業を部分的に担当する等、教育的な活動をする科目。
- ・研究演習科目 (600)
Ph.D.プログラム学生用の科目。1年次後期および2年次配置必修科目。履修順序があります。研究指導教員の「研究演習」科目を履修してください。
- ・研究指導科目 (700)
論文作成のための3年次以降配置必修科目。履修順序があります。研究指導教員(主査)の「研究指導」科目を履修してください。

2) 単位制について

①授業科目の履修には単位制が採用されています。

単位制とは、入学年度の履修規定に定められた一定の基準に従って授業科目を履修し、所定の試験・レポート等に合格することによって、その授業科目に与えられている単位を修得していく制度です。

②各授業科目の単位数を定めるに当たっては、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業科目による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算するものとします。

- ・講義および演習については、15時間から30時間までの範囲で行われる授業をもって1単位とします。
- ・実験・実習および実技については、30時間から45時間までの範囲で行われる授業をもって1単位とします。

- ・ここで言う1時間とは、授業時間45分を表します。本学での1時限の授業は90分で行われるので、単位計算上は1時限＝2時間分の授業となります。
- ・半期の講義科目では15週×2時間＝30時間分＝2単位となります。
- ・授業はおおむね前期あるいは後期の15週をもって完結するものとします。

3. 履修について

1) 履修登録について

履修科目については、研究指導教員(主査)に相談の上、登録してください。

本学の履修登録は、特別な指示がある科目以外はすべてWeb上の「Web履修登録システム」を利用して、履修登録期間中に各自で登録を行ないます。履修登録期間中であれば、一度登録をした科目を変更、削除することも可能です。

	履修登録期間
前期科目および通年科目	2016年 4月 5日(火)9:30～4月12日(火)18:30
後期科目	2016年 9月16日(金)9:30～9月30日(金)18:30

※通年科目の履修登録は、前期科目の履修登録期間に行ってください。

※『履修登録システム利用案内』をよく読み、各自の責任において、履修登録期間内に履修登録を完了してください。履修登録期間終了後の履修登録の変更は認められません。履修が確定した後、各自「今年度履修登録情報」の画面を印刷し、誤りがないか必ず確認し、年度末まで保管してください。確認を怠ったために生じた問題について、大学は一切責任を負いません。履修登録を行なったつもりで登録されていなかった科目や、誤って登録してしまった科目については、間違えたまま授業に出席し、試験を受けても単位を修得することはできません。登録していない科目の試験を受けることは不正行為と見なされ、処分の対象となります。

他研究科科目の履修については、6) 他研究科科目についてを参照してください。

なお、期日までに履修登録をしない場合は、修学の意味がないものとして、大学院学則第24条に基づき除籍処分となるので、十分に注意してください。

2) 履修制限単位

次表に定める履修制限単位を超えての履修登録はできません。

2010年度以降入学生用

次表に定める履修制限単位を超えての履修登録はできません。

	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次	
	前期	後期								
Ph.D.コース	14	14	20	18						
Ph.D.コース D.B.A.コース (3年次編入)	10	10	14	10	10	10				

①通年科目の単位は、前期の履修制限単位に含めます。

②冬期セメスターの科目の単位は、後期の履修制限単位に含めます。

③入学前に他大学院で修得し、入学後に認定された単位は履修制限単位に含めません。

2009年度以前入学生用

次表に定める履修制限単位を超えての履修登録はできない。

	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次	
	前期	後期								
Ph.D.コース	14	14	20	18						
Ph.D.コース D.B.A.コース (3年次編入)										
	12	12	14	12	12	12				

①通年科目の単位は、前期の履修制限単位に含めます。

②冬期semesterの科目の単位は、後期の履修制限単位に含めます。

3) 同一名称科目の履修について

既に単位を修得した科目を、再度履修登録することはできません。但し、「～演習Ⅰ」を除きまず(下記 5) 演習科目についてを参照してください)。また前期に不合格となった科目を同一年度の後期に再度履修登録することはできません。

4) 同一曜日同一時限科目の履修について

同一曜日の同一時限に2科目以上の授業科目を重複して履修登録することはできません。

5) 演習科目について

演習科目は、少人数(数名から10名程度)で運用され、担当教員の掲げるテーマに基づいて、インタラクティブな講義・討議がなされます。

演習科目には「マネジメント演習Ⅰ」「マネジメント演習Ⅱ」「マーケティング演習Ⅰ」「マーケティング演習Ⅱ」「ファイナンス会計演習Ⅰ」「ファイナンス会計演習Ⅱ」「オペレーションズ・情報システム演習Ⅰ」「オペレーションズ・情報システム演習Ⅱ」があります。

演習科目は各学期ごとに1科目のみを履修することができます。「～演習Ⅱ」は同一年度に同一分野かつ同一教員の「～演習Ⅰ」を履修した者のみ履修登録することができます。「～演習Ⅰ」に限り、同一年度に同一名称科目を2科目(4単位)まで履修することができます。「～演習Ⅱ」だけの単独の履修登録はできません。

Ph.D.プログラムの学生は、研究演習Ⅰ～Ⅲを履修すると共に、研究指導教員(主査)の担当する演習科目に出席してください。

6) 他研究科科目について

授業要覧に記載の400番台科目(他研究科科目)のほか、国際政治経済学研究科、経済学研究科、経営学研究科、法学研究科および総合文化政策学研究科において国際マネジメント研究科学生に対して履修可能としている科目は、**修了までに4単位まで履修することができ、400番台科目としてみなされます。**

ただし、他研究科と国際マネジメント研究科では、学事暦および履修条件が異なるため、注意してください。講義日程、時間割、シラバスは学生センター(17号館2階)および専門職大学院教務課窓口で早目に確認してください。他研究科の授業は国際マネジメント研究科より早く開始されることが多いため注意が必要です。

履修にあたっては、専門職大学院教務課にある「**科目履修申込票**」に必要事項を記入し、当該授業の授業担当教員の承認印をもらい、専門職大学院教務課へこれを提出して履修登録期間中に履修登録をしてください。(登録番号のわかる科目は、「**科目履修申込票**」を提出すると共に「Web履修登録システム」を使用して履修登録をおこなってください。)

400番台科目の休講・補講、試験・課題レポート等の情報は、学務部教務課各研究科担当指

定の連絡方法によって確認してください。

7) 体験的学習プロジェクト科目について(2年次配置科目)

体験的学習プロジェクト科目(500番台科目)はMBAプログラムの知識の総まとめの科目として位置づけられています。2年次に配置され、1年間に1科目(8単位)のみ履修登録ができます。

500番台科目を履修しようとする者は、1年次の後期に実施する説明会に必ず出席し、所定の手続きにより履修申請をし、履修許可を得なければなりません。

それぞれの科目は、人数制限があり、選考を行いません。なお、履修希望者が5名以下の場合、その年度は休講となる場合があります。

8) 特殊研究科目(500R)について

2009年度以前入学生の必修科目です。4年次以降配置の通年科目。研究計画評価合格後に履修してください。主査、500番台科目担当者、専攻主任の指導の下、履修計画書を作成し、該当科目内で授業を部分的に担当する等、教育的な活動を行うことにより、評価される科目です。

9) 冬期セメスター科目について

冬期セメスター科目は、例年1月下旬から2月上旬にかけて実施する集中講義科目です。2016年度の開講科目は未定のため追って掲示します。なお、この科目は後期集中科目となり、履修登録をする場合は後期の履修制限単位に含まれます。

10) 研究演習・研究指導について

国際マネジメント研究科博士課程は、複数研究指導体制をとっています。従って、学生は所定の手続きに従い所定の期日までに研究指導教員(主査)1名と研究指導教員(副査)2名を決めなければなりません。主査、副査の指導教員は本研究科の専任教員とします。

◎研究主題届・研究指導教員の登録

研究主題及び研究指導教員の登録は所定届出用紙により行います。指導教員の承認印を受け、登録してください。

○登録締切日……………研究主題届：2016年4月30日(土)

研究指導教員届：2016年9月30日(金)

○登録受付場所……………専門職大学院教務課(17号館2階)

◎研究主題、研究指導教員変更届について

研究主題、研究指導教員に変更があった場合は、所定の用紙にて届けてください。

- ・研究演習・研究指導は、1～2年次の研究演習(I～III)と3～5年次の研究指導(I～VI)とに分かれます。
- ・研究演習・研究指導は、履修順序に従って各学期に履修するものとし、同一学期において並行履修はできません。
- ・研究演習科目(I～III)(1年次後期および2年次配置科目)について
研究指導教員の「研究演習」科目を履修してください。
- ・研究指導科目(I～VI)(3年次～5年次配置科目)について
研究指導教員(主査)の「研究指導」科目を履修してください。

第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		第5年次	
—	演習I	演習II	演習III	指導I	指導II	指導III	指導IV	指導V	指導VI

◎研究指導のみを履修する場合

標準修業年限以上在籍し、修了要件の単位を修得済で、さらに授業科目を履修せず、研究指導のみを履修したい場合は、所定の用紙を専門職大学院教務課へ提出してください。

11) 修了要件外の科目について

研究上必要な科目は、研究指導教員および授業科目担当教員の承諾の上、修了要件外の科目として、授業に出席することが出来ます。(但し、授業には最後まで出席してください。)

- ① 修了要件外で履修登録をする科目は、所定の用紙にて履修登録締切日までに申請してください。
- ② 修了要件外で履修登録した科目を、履修登録締切後に変更することは出来ません。
- ③ 修了要件外で履修登録した科目は、履修登録制限単位外とします。
- ④ 修了要件外で科目の履修をした場合の成績評価は

2009年度以前入学生：成績通知書：「合格」または「XX (不合格)」と記載します。
成績証明書：「合格」の場合のみ「合格」と記載します。

2010年度以降入学生：成績通知書・成績証明書とも記載しません。

(2010年度以降入学生で、修了要件外科目の成績の記録が必要な場合は、正規に履修登録する必要があります。)

12) 履修取消制度について

授業の内容が学習したいものと異なっていた場合、前期科目は前期科目の履修登録期間終了後の定められた期間内、後期科目は後期科目の履修登録期間終了後の定められた期間内であれば履修を取りやめることができます。ただし、履修を取りやめるだけであって、その分の履修を追加登録することはできません。

対象者：全入学年度の在籍生

対象科目：以下①、②、③を除く全科目

- ① 事前登録科目 (履修登録期間中に大学側が登録する科目を含む)
- ② 人数制限を行う科目
- ③ 履修にあたり、許可を必要とする科目

※このほかに研究科で対象外としている科目がある場合は、授業要覧に記載します。

・履修取消科目の扱い

本制度を利用して取り消した前期科目と同一名称の科目を後期に履修することはできません。

・履修取消科目の単位の扱い

本制度を利用して取り消した科目の単位数は、当該年度の申請単位数に含まれます。ただし、G.P.A.算出における履修登録総単位数には含まれません。

・履修取消科目の成績評価の表示

成績通知書「W」。成績証明書には記載されません。

履修取消の申請は、以下の期間内に専門職大学院教務課の窓口でのみ受け付けます。一度提出した申請の取り下げは一切認めません。

	履修取消申請受付期間
前期科目および通年科目	2016年 5月 6日(金)～12日(木)
後期科目	2016年10月14日(金)～20日(木)

4. 授業について

1) 授業時間

1 時限	9 : 00～10 : 30
礼 拝	10 : 30～11 : 00
2 時限	11 : 00～12 : 30
3 時限	13 : 20～14 : 50
4 時限	15 : 05～16 : 35
5 時限	16 : 50～18 : 20
6 時限	18 : 30～20 : 00
7 時限	20 : 10～21 : 40

2) 授業教室について

教室については、「VI. 授業時間割表」に掲載されています。

教室が変更になる場合、随時学生ポータル等で伝達します。特に各学期の授業開始直後の2週間は変更がないかどうか注意が必要です。

本研究科では主として17号館8,11階の教室を使用します。17号館の教室で学生証をかざすことによって、入室を管理している教室があります。学生証を忘れると入室できないため注意が必要です。

教室棟、建物の配置図については、P.42の13.キャンパスマップを参照してください。

3) 休講について

授業が休講になる場合は、学生ポータル等により伝達します。休講情報がなく、授業開始から30分以上経過しても担当教員が来ず、連絡もない場合は、専門職大学院教務課に問い合わせてください。

予定されていた授業が休講となった場合の授業の振替については、学生ポータル等を通じて伝達します。

4) 授業の欠席について

体調不良、勤務の都合、忌引等で授業を欠席した場合は、次回の授業時に直接担当教員に申し出て指示を受けてください。教員によっては、事前に教員指定のメールアドレス宛に欠席の連絡を送信するように指示している場合があるので、初回の講義の際に教員に確認してください。

なお、長期にわたる欠席の場合は、専門職大学院教務課に相談してください。

5) 授業評価アンケートについて

本研究科の授業とカリキュラムの改善を目的に、各講義・演習等の最終回に、学生による授業評価アンケートを実施しています。集計結果は学生ラウンジ等に、後日公開されます。

5. 試験・レポート、成績評価について

1) 試験・レポートについて

【期末試験】

期末試験を行う科目については、実施日詳細を学生ポータル等に掲示します。試験情報は変更される場合もあるので、随時情報を確認してください。

【レポート提出について】

①期末にレポートの提出が課された場合は、学生ポータル等に掲示します。レポート情報は変更される場合もありますので、随時情報を確認してください。

②担当者提出レポート

課題、枚数、用紙サイズ、提出期限等を確認し、必ず指定された期限（時間）までに、教員の指定した方法により、提出してください。

③専門職大学院教務課への提出レポート

期限（時間）に遅れた場合、理由の如何を問わず受け付けません。

「レポート提出方法」*窓口もしくは専用ポストに提出

- ・用紙は指定されたサイズ・形式を用いること
- ・専門職大学院教務課への提出レポートには、必ず所定の表紙（ピンク色の3枚つづり）を添付し、提出の際には、「レポート受領証（学生用）」を受け取り、各自保管してください。後日、提示を求められる場合があります。

2)成績について

①成績評価

学業成績は、科目ごとに100点満点で評価し、60点以上を合格とし、所定の単位が与えられます。成績証明書及び成績通知書の成績欄はAA,A,B,C等の評語により表示します。なお、不合格(または欠席による不合格)科目は、成績通知書にのみ1年間表示されますが、成績証明書には記載されません。

実点数範囲	学生への成績通知	成績証明書の記載
100点～90点	AA	AA
89点～80点	A	A
79点～70点	B	B
69点～60点	C	C
59点以下または不合格	XX	表示せず
欠席（欠席による不合格）	X	表示せず

2009年度以前入学生の「研究演習」「研究指導」科目の評価は、「合格」または「XX（不合格）」と表示します。

2010年度以降入学生の「研究演習」「研究指導」科目の評価は、上記の表のとおり表示します。

②成績通知

学生への成績通知は、9月中旬および3月中旬に行います。

③G.P.A.について

2009年度以降のカリキュラム適用学生については、成績通知書に「G.P.A.」の数値を表示しています。G.P.A.（Grade Point Average）とは、学生の履修登録科目の1単位あたりの評点平均値を指します。これは、欧米で広く用いられている世界標準的な成績評価方法で、本学では各種奨学金や学位授与式の総代選出等の際に活用されています。

履修した科目には、A、B、C、XX等の成績が与えられますが、これらの評価を数値化して1単位ごとの平均を算出したものがG.P.A.となります。本学の各評価に与えられる評点は次のとおりです。

本学評価	評点
AA	4.0
A	3.0
B	2.0
C	1.0
XX	0.0
X	0.0

上記の評点を次の計算式にあてはめて、G.P.A.を算出します。

- ①学生は第2年次後期に「進級資格試験」を受験し、「進級資格試験」に合格しなければ3年次からの「研究指導」は履修できません。
- ②学生は第3年次後期に「研究計画評価」を受験し、「研究計画評価」に合格しなければ「中間報告審査」を受験できません。
- ③後期に「中間報告審査」を受験し、「中間報告審査」に合格しなければ「最終報告」ができません。
- ④「進級資格試験」「研究計画評価」および「中間報告審査」は、公開指導委員会にて行います。いずれも受験回数は2回までとし、審査は5月、7月、10月、12月、2月に実施予定です。「最終報告」は研究成果の報告とし、公聴会形式で行います。
- ⑤学生は、原則として、半期ごとに開催される「博士課程研究発表会」において、研究内容について発表します。博士課程研究発表会で発表しなければ、公開指導委員会の審査（研究計画評価、中間報告）を受けることが出来ません。（前出6.博士課程研究発表会についてを参照）
- ⑥9月修了について：前年度の10月に最終報告を実施したが、最終試験の受験には至らなかった場合、翌年度前期に最終試験を受験し、9月修了をすることも出来ます。（専門職大学院教務課に相談してください）

国際マネジメント研究科博士課程(5年一貫制3年次編入 DBAコース)修了までのプロセス

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
2015年度	入学	公開指導委員会		公開指導委員会	研究発表会			公開指導委員会		公開指導委員会	研究発表会	公開指導委員会	
2016年度		公開指導委員会		公開指導委員会	研究発表会			公開指導委員会		公開指導委員会	研究発表会	公開指導委員会	
2017年度		公開指導委員会	4年日以降在学者 博士學位申請論文提出	公開指導委員会	研究発表会		博士學位授与	最終報告 公開指導委員会	博士學位申請論文提出	公開指導委員会	研究発表会	公開指導委員会	博士學位授与

公開指導委員会 博士論文研究計画評価(受験機会2回) 博士論文最終報告(10月~12月)
 博士論文中間報告審査(受験機会2回) ◇ 在学年数標準3年、6年を超えて在学することはできない。

8. 学位申請論文提出までの諸注意

1) 「進路申請書」「進級資格試験」(Ph.Dプログラム対象)

Ph.Dプログラムの学生は、2年次に「進路申請書」を専門職大学院教務課に提出し、3年次に進学するか、2年次で修士の学位を修得して退学するかを選択します。3年次に進学する場合は、後期に実施する、「進級資格試験」を受験し、合格する必要があります。

進路申請書提出:10月

進級資格試験実施時期:12月 タームペーパー(「研究演習」の成果)および「研究計画書」(DBA 受験時提出物に相当する)の発表による口述試問を実施します。
「研究演習」指導教員を含む3名の教員により評価を行います。

2) 「研究計画評価」(公開指導委員会)

実施時期:5月、7月、10月、12月、2月の年5回(詳細日程別紙。申請により実施)

試験方法:研究計画書審査及び口述試問

提出書類:博士論文研究概要報告書・研究計画書(A4(1,200字)×10枚程度、目次を付ける)

※提出部数:6部(うち1部はホチキス留めなし)

報告内容(参考)①研究内容の説明 ②情報収集および処理の方法 ③研究日程 ④文献リスト、他
*研究計画評価を受験できる回数は2回までとします。

*2013年度以降の入学生は、入学後2年以内に「研究計画評価」に合格しない場合は、博士課程委員会より退学の勧告がなされます。

《 研究計画評価 プレゼンテーション・ガイドライン 》

研究計画のプレゼンテーションは、以下のポイントが明確になるように行ってください。
これら基準に沿って、評価を行います。

1. 主題
2. リサーチクエスチョン
3. 意義(実務的・学術的)
 - ・上のリサーチクエスチョンに答えることが、関連する実務分野で、どのような知見をもたらすと期待されるのか?
 - ・関連する学術研究領域では、何が明らかにされており、何が明らかではないか?
この研究はそれら領域に、何を新しく加えると期待されるのか?
4. 方法
 - ・研究の方法を、現時点での案として、なるべく具体的に示してください。
 - ・定量的分析を主な方法とする場合には、想定しているモデルや変数、データソースについて説明してください。
 - ・定性的分析を主な方法とする場合には、依拠する情報の性格や収集方法、分析の進め方について説明してください。
 - ・理論(モデル)構築を主な方法とする場合は、構築の考え方について、説明してください。
5. 構成
 - ・学位論文の構成(章立て)案

3) 「中間報告審査」(公開指導委員会)

実施時期:5月、7月、10月、12月、2月の年5回(詳細日程別紙。申請により実施)

審査方法:研究報告審査及び口述試問

提出書類:博士論文研究概要報告書・博士論文中間報告要旨(目次を付ける)

※提出部数:6部(うち1部はホチキス留めなし)

*中間報告審査を受験できる回数は2回までとします。

《 博士課程中間報告 審査基準 》

1. 査読論文が外部の学術誌に投稿済みである(採択済みであることが望ましい)。
*D.B.Aプログラム修了要件(入学年度により異なります。P.6でご確認ください)
2. 博士論文の中心となる分析が、学位授与の審査対象としてふさわしい水準でなされており、具体的な結果が得られている。
3. 残りの分析の進め方(方法、データなど)が明確になっている。
4. 全体として、博士論文完成の目途が立っているものと評価できる。

4) 「最終報告」

博士学位申請論文の提出準備の出来た者は「博士論文最終報告」の公聴を行います。
但し、最終報告を実施する前までに、学位申請論文以外の課程修了要件を満たしていることが必要です。

実施時期：10月実施

報告方法：口頭で報告を行い、教員より講評を受け博士論文作成に入る。(再報告を求められることもあります。)

*提出書類等の詳細については、専門職大学院教務課にお問い合わせください。

*論文草稿は9月中に完成させ、最終報告実施前までに、主査・副査、その他の教員の指導を受けた後、最終報告に臨んでください。

*2012年度入学生より、最終報告の回数は2回までとします。2011年度入学以前生は、最終報告の回数制限は定めていません。

*学位申請論文以外の課程修了要件を全て満たした者で最長在学年限内に退学したものが博士学位申請論文を提出するために再入学し、博士の学位を申請する場合、その申請は、入学時から起算した当該年限内に博士学位申請論文の審査を終えるよう、行わなければなりません。
(大学院学位規則第8条3項)

5) 「博士論文最終審査」

博士論文最終報告をし、講評を受けた者は、博士学位申請論文を提出することができます。
論文の受理が決定すると、最終審査として、論文の審査及び最終試験(口述試問)が行われます。
博士学位申請論文最終提出期限：11月25日(金)

6) 学位論文審査基準

- ① 研究テーマの設定が明確かつ適切であり、研究の意義が明確に述べられていること
- ② 研究テーマに関する先行論文について十分な調査と検討が行われていること
- ③ 研究の方法が、研究の目的を達成するために適切であること
- ④ 問題提起から結論を導くまでの過程の論理展開に一貫性と妥当性があること
- ⑤ 論文の構成がきちんとしており、引用や注釈、図表等を含めて論文としての体裁が整っていること
- ⑥ 新たな知見を打ち出しており、研究の発展に寄与する学術的価値のある論文になっていること

7) 学位申請論文の提出について

博士論文最終報告終了後、博士学位申請論文の修正が終了し、主査・副査の確認がとれた後に、正式に学位申請論文およびその他の必要書類を、次の通り提出してください。入学年度によって、提出物が異なります。詳細は専門職大学院教務課にお問い合わせください。

【Ph. D プログラム】

2010年度以降入学生用

①学位申請論文 10部 ②論文要旨 10部 ③学位申請書 ④履歴書

⑤1外国語認定資料(下記のいずれかによる)

- ・国際会議での研究発表:発表した際の資料一式(日時・場所・発表者名が記載されたもの。)
- ・外国学術査読雑誌(査読論文)への発表:論文掲載された学術雑誌1冊
- ・TOEIC860点以上の得点:TOEICスコアシート
- ・外国語認定試験合格:専門職大学院教務課に申し出ること

⑥査読論文もしくは、これに相当するものを1本以上の発表:論文掲載された学会誌等1冊

MA: Ph.D プログラムに2年以上在籍し、修士学位を取得し、退学する場合

①修士学位申請論文 3部 ②論文要旨 3部 ③学位申請書 ④TOEICスコア(730点以上)

【DBAプログラム】

2010年度以降入学生用

- ①学位申請論文 11部 ②論文要旨 11部 ③学位申請書 ④履歴書

※ 1外国語認定資料、査読論文もしくは、これに相当するものを1本以上の発表については最終報告申込時に提出。

2009年度以前入学生用

- ①受理審査願 ②学位申請論文 6部 ③論文要旨 6部 ④学位申請書 ⑤履歴書

- ⑥1外国語認定資料(下記のいずれかによる)

- ・国際会議での研究発表:発表した際の資料一式(日時・場所・発表者名が記載されたもの。)
- ・外国学術査読雑誌(査読論文)へ発表の場合:掲載された学術雑誌1冊
- ・TOEIC860点以上の得点の場合:TOEICスコアシート
- ・外国語認定試験受験希望の場合:専門職大学院教務課に申し出ること

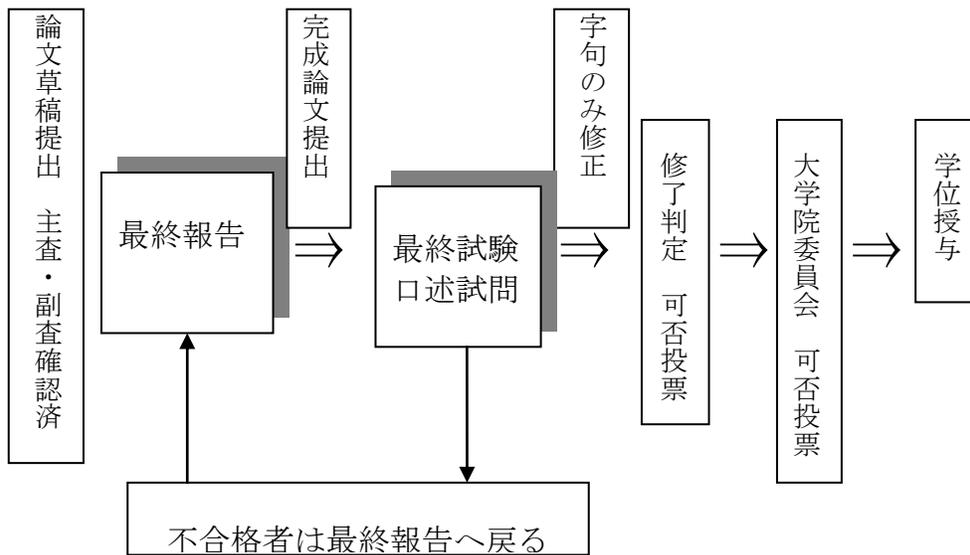
- ⑦査読論文1本以上の発表:論文掲載された学会誌等1冊

- ⑧学術雑誌に研究論文2本以上の発表:論文掲載された学術雑誌各1冊

- ⑨MBA 授業での研究成果の発表:受理審査願に実施日、担当教員名を記載してください。

8) 博士学位申請論文提出フローチャート

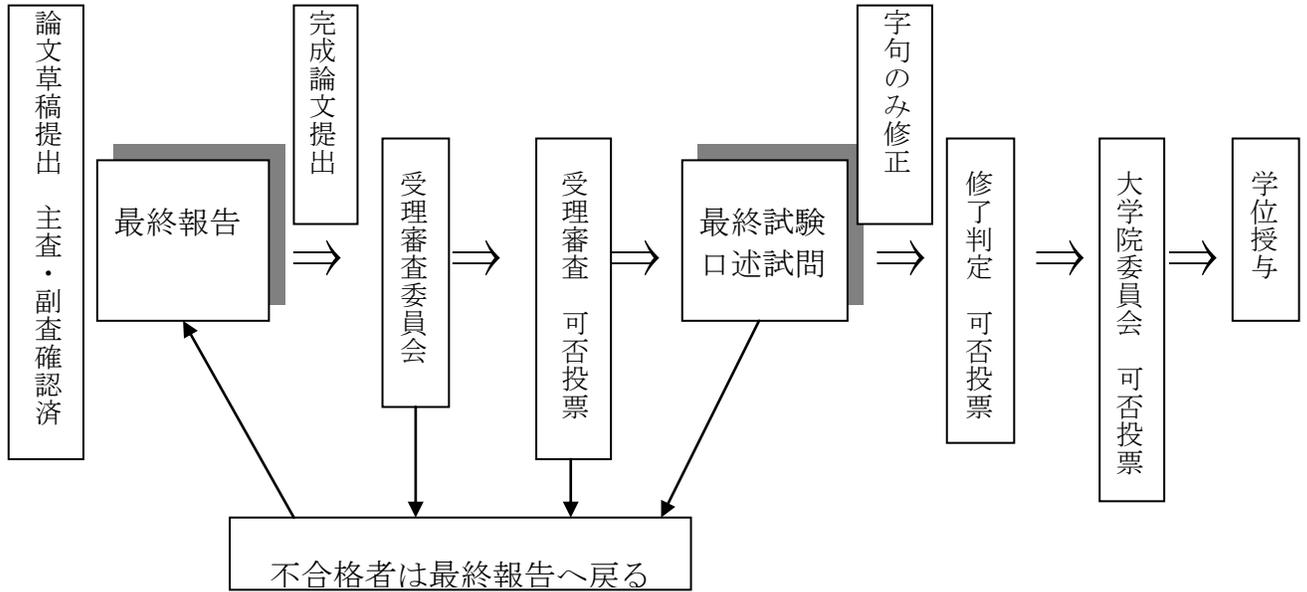
2010年度以降入学生



*最終試験で不合格となった場合は、最終報告からやり直すこととする。

*2012年度入学生から、最終報告の回数は2回までとする。

2009 年度以前入学生

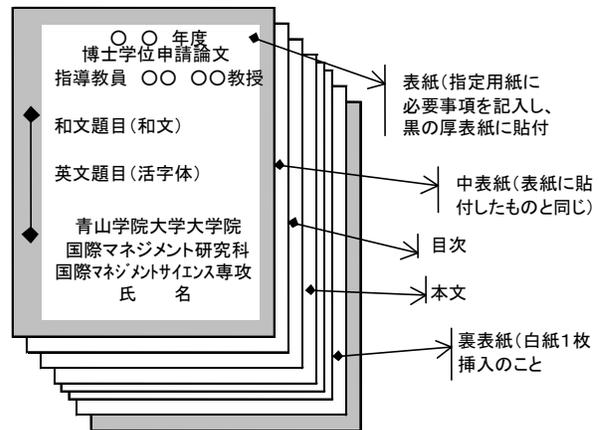


*受理審査、最終試験で不合格となった場合は、最終報告からやり直すこととする。

9) 論文及び論文要旨の様式

様式	論文						論文要旨	
	部数	用紙・枚数		書式	目次	参考文献	部数	枚数 A4判
		400字詰 原稿用紙 A4判	タイプ用紙 又は A4判					
専攻								
国際マネジメント専攻	※注	枚数：自由		自由	記載	記載		自由

- ① 欧文を使用する場合は、タイプライター又はワープロを使用してください。和文の場合はワープロの使用が望ましい。
 - ② 表紙の様式
表紙は、黒の厚表紙（購買会において販売）に貼付して提出してください。右記見本を参照。
 - ③ 論文要旨の様式は、論文に準じます。論文要旨の表紙には、「論文要旨」と明記してください。
- 注： 入学年度により異なります。



10) 博士論文のインターネットの利用による公表について

博士論文及び要旨はインターネットの利用により公表することを原則とします（大学院学位規則第25・26条）。博士学位申請書等を提出する際、所定の「博士学位論文の青山学院大学機関リポジトリへの登録依頼書」を専門職大学院教務課で受け取り、記入して提出してください。

9. カリキュラムと担当者
1) 2012年度以降入学生用

方法論研究科目(000)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
001	統計的方法論Ⅰ	前期	2	博士	福井 義高	
002	統計的方法論Ⅱ	後期	2	博士	森田 充	
003	研究方法論	前期	2	博士	細田 高道	
004	人事戦略特論	前期	2	博士	—	本年度休講
005	経営戦略特論	後期	2	博士	—	本年度休講
006	組織戦略特論	—	2	博士	中野 勉	
007	ファイナンス特論	前期	2	博士	小林 孝雄	
008	マーケティング特論	—	2	博士	黒岩 健一郎	
009	オペレーションズ・情報システム特論	後期	2	博士	井田 昌之	

必修科目(100)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
101	経営戦略基礎	後期	2	FULL	澤田 直宏	
				FLEX	澤田 直宏	
102	ファイナンス基礎	前期	2	FULL	中里 宗敬	
				FLEX	中里 宗敬	
103	マーケティング基礎	前期	2	FULL	黒岩 健一郎	
				FLEX	黒岩 健一郎	
104	財務情報分析基礎	前期	2	FULL	市野 初芳	
				FLEX	市野 初芳	
105	オペレーションズ・マネジメント基礎	後期	2	FULL	細田 高道	
				FLEX	細田 高道	
106	企業倫理とコンプライアンス	前期	2	FULL	高橋 文郎	
				FLEX	高橋 文郎	
107	企業経営の経済学	後期	2	FULL	北野 泰樹	
				FLEX	北野 泰樹	
108	統計分析Ⅰ	前期	2	FULL	森田 充	
				FLEX	森田 充	
109	組織行動	前期	2	FULL	須田 敏子	
				FLEX	須田 敏子	

基本科目(200)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
201	マクロ経済学	前期	2	FULL	藤井 賢治	
				FLEX	藤井 賢治	
202	制度環境と企業経営	後期	2	FULL	藤井 賢治	
				FLEX	藤井 賢治	
203	企業システム論	後期	2	FULL	藤井 賢治	
				FLEX	藤井 賢治	
204	アカウンティング(入門と応用)	前期	2	FULL	榊原 正幸	
				FLEX	榊原 正幸	
205	経営史	前期	2	共通	橘川 武郎	
206	異文化マネジメント	前期	2	共通	清水 絹代	
207	リスク・マネジメント	前期	2	共通	小林 敦	
208	エシックスとビジネス	前期	2	共通	西谷 幸介	

209	ビジネスと国際環境	—	2	—	—	本年度休講
210	マクロ経済データ分析	後期	2	共通	福井 義高	
211	ビジネス・コミュニケーション	前期	2	FULL	保々 雅世	
				FLEX	保々 雅世	
212	統計分析Ⅱ	後期	2	FULL	森田 充	
				FLEX	森田 充	
213	経営数学	—	2	—	—	本年度休講
214	オペレーションズ・リサーチ	前期	2	共通	細田 高道	
215	プレゼンテーション・スキル	後期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	清水 絹代	
216	ビジネス・フィロソフィー	前期	2	共通	高橋 文郎	
217	コーポレート・ガバナンス	前期	2	FULL	北川 哲雄	
				FLEX	北川 哲雄	
218	ビジネス・ゲーム基礎	後期	2	共通	岩井 千明	
219	文化と宗教から見るビジネスエッセンス	後期	2	共通	西谷 幸介	
220	イングリッシュ・コミュニケーション	後期	2	FULL	MAYHEW, G. E. FRANCIS, E. M.	
				FLEX	MAYHEW, G. E. FRANCIS, E. M.	

S&O300 (Strategy and Organization 300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	グローバル・マネジメント	後期	2	FULL	中野 勉	
				FLEX	中野 勉	
302	ゲーム理論とマネジメント	前期	2	FULL	北野 泰樹	
				FLEX	北野 泰樹	
303	競争戦略	前期	2	FULL	澤田 直宏	
				FLEX	澤田 直宏	
304	企業戦略	—	2	—	—	本年度休講
305	イノベーション・マネジメント	後期	2	共通	保々 雅世	
306	新事業とベンチャー	前期	2	共通	石井 芳明	
307	アントレプレナーシップ	前期	2	共通	熊平 美香	
308	キャリアとリーダーシップ	後期	2	共通	須田 敏子	
309	ソーシャル・ネットワークと組織のダイナミクス	—	2	—	—	本年度休講
310	ソーシャル・アントレプレナー	後期	2	共通	熊平 美香 小林 敦	
311	人材マネジメント	後期	2	FULL	須田 敏子	
				FLEX	須田 敏子	
312	応用人材マネジメント	—	2	—	—	本年度休講
313	組織マネジメント	前期	2	FULL	澤田 直宏	
				FLEX	澤田 直宏	
314	人事戦略(上級)	—	2	—	—	履修不可科目
315	経営戦略(上級)	—	2	—	—	履修不可科目
316	組織戦略(上級)	後期	2	共通	中野 勉	履修不可科目
317	マネジメント演習Ⅰ	前期	2	FULL	北野 泰樹	2年次配置科目
					藤井 賢治	
				FLEX	北野 泰樹	
					藤井 賢治	
共通	須田 敏子					
	後期	2	共通	中野 勉		
保々 雅世						
318	マネジメント演習Ⅱ	後期	2	FULL	北野 泰樹	2年次配置科目
				FLEX	北野 泰樹	
				共通	須田 敏子	
—	イノベーションと組織戦略	—	2	—	—	2016年度より閉講

MKT300 (Marketing300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	消費者購買行動	後期	2	FULL	MAYHEW,G.E.	
				FLEX	MAYHEW,G.E.	
302	マーケティング・リサーチ	前期	2	共通	萩原 雅之	
303	ブランド戦略	前期	2	共通	松浦 良高	
304	価格戦略	前期	2	FULL	MAYHEW,G.E.	
				FLEX	MAYHEW,G.E.	
305	流通チャネル	—	2	—	—	本年度休講
306	マーケティング・コミュニケーション	後期	2	共通	小川 共和	
307	CRM戦略	後期	2	共通	坂本 雅志	
308	マーケティング意思決定モデル	前期	2	FULL	MAYHEW,G.E.	
				FLEX	MAYHEW,G.E.	
309	マーケティング・ストラテジー・ゲーム	後期	2	共通	MAYHEW,G.E.	
310	地域活性化のマーケティング	後期	2	共通	宮副 謙司	
311	アドバンスト・マーケティング	—	2	—	—	本年度休講
312	セールス・マーケティング	後期	2	共通	秦 純子	
313	サービス・マーケティング	後期	2	FULL	黒岩 健一郎	
				FLEX	黒岩 健一郎	
314	マーケティング戦略	後期	2	共通	宮副 謙司	
315	農業マーケティング	前期	2	共通	名川 知志	新設科目
316	マーケティング(上級)	後期	2	共通	黒岩 健一郎	履修不可科目
317	マーケティング演習 I	前期	2	共通	MAYHEW,G.E.	2年次配置科目
		後期	2	共通	宮副 謙司	
318	マーケティング演習 II	後期	2	共通	MAYHEW,G.E.	2年次配置科目

F&A300 (Finance and Accounting300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	コーポレート・ファイナンス	前期	2	共通	高橋 文郎	
302	国際ファイナンス	後期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
303	インベストメント	前期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
304	証券市場分析	後期	2	共通	中里 宗敬	
305	マーケットとファイナンス	後期	2	共通	小林 孝雄	
306	デリバティブ	後期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
307	証券投資の理論	前期	2	共通	北村 智紀	
308	ファイナンシャル・レポーティング	後期	2	FULL	北川 哲雄	
				FLEX	北川 哲雄	
309	コーポレート・コミュニケーション	—	2	—	—	本年度休講
310	企業合併・買収	前期	2	FULL	吉永 康樹	
		後期	2	FLEX	吉永 康樹	
311	企業財務戦略	後期	2	共通	山本 功	
312	企業の資金調達	後期	2	共通	小野 博道	
313	財務会計	後期	2	FULL	福井 義高	
				FLEX	福井 義高	
314	管理会計	後期	2	FULL	望月 恒男	
				FLEX	望月 恒男	
315	タックス・プランニング	前期	2	共通	安田 大	
316	国際会計	—	2	—	—	本年度休講
317	会計情報と株式市場	前期	2	FULL	榊原 正幸	
				FLEX	榊原 正幸	
318	企業法務入門	—	2	—	—	本年度休講
319	財務分析	前期	2	FULL	福井 義高	
				FLEX	福井 義高	
320	財務諸表論	後期	2	FULL	市野 初芳	
				FLEX	市野 初芳	

321	応用財務諸表論	—	2	—	—	本年度休講
322	FAST	前期	2	共通	中里 宗敬	
323	金融資本市場概論	後期	2	共通	廣木 隆	新設科目
324	ROEマネジメント	前期	2	共通	廣木 隆	
325	ファイナンス(上級)	前期	2	共通	小林 孝雄	履修不可科目
326	ファイナンス会計演習 I	前期	2	FULL	北川 哲雄	2年次配置科目
					武田 澄広	
					森田 充	
		FLEX	北川 哲雄			
			武田 澄広			
			森田 充			
共通	榊原 正幸					
	福井 義高					
	後期	2	FULL	市野 初芳		
FLEX				市野 初芳		
327	ファイナンス会計演習 II	後期	2	FULL	武田 澄広	2年次配置科目
				FLEX	武田 澄広	
				共通	榊原 正幸	
					福井 義高	
328	ファイナンス会計特別講座(証券投資の基礎)	後期	2	共通	安田 於菟彦	
—	金融市場概論	—	2	—	—	2016年度より閉講

OIS300 (Operations and Information Systems300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	ITマネジメント	前期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	井田 昌之	
302	ITソリューション	—	2	—	—	本年度休講
303	ITと経営戦略	前期	2	共通	長谷川 純一	
304	サプライチェーン・マネジメント	後期	2	共通	細田 高道	
305	サプライチェーン・モデリング	後期	2	共通	細田 高道	
306	オペレーションズ・マネジメント	前期	2	共通	細田 高道	
307	インターネット・ビジネス	前期	2	FULL	村上 健一郎	
		後期	2	FLEX	森 祐治	
308	インターネット・マーケティング	後期	2	共通	進藤 美希	
309	ビジネスデータ分析	前期	2	FULL	岩井 千明	
		後期	2	FLEX	岩井 千明	
310	グローバルIT	後期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	井田 昌之	
311	システム・デザイン	—	2	—	—	本年度休講
312	プロジェクト・マネジメント	前期	2	共通	伊藤 大輔	
313	オペレーションズ・情報システム(上級)	後期	2	共通	井田 昌之	履修不可科目
314	オペレーションズ・情報システム演習 I	前期	2	共通	井田 昌之	2年次配置科目
					細田 高道	
315	オペレーションズ・情報システム演習 II	後期	2	共通	細田 高道	2年次配置科目
316	オペレーション・情報システム特別講座	—	2	—	—	本年度休講
—	情報セキュリティ	—	2	—	—	2016年度より閉講

共通専門科目(350)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
351	統計的分析論 I	前期	2	共通	福井 義高	履修不可科目
352	統計的分析論 II	後期	2	共通	森田 充	履修不可科目
353	リサーチ・メソッド	前期	2	共通	細田 高道	履修不可科目
354	ヘルスケア・マネジメント	後期	2	共通	加藤 晃	
355	医療経済学	前期	2	共通	稲垣 中	
356	海外研修セミナー	後期集中	2	共通	市野 初芳	履修不可科目
357	インターンシップ	後期集中	2	共通	保々 雅世	履修不可科目
358	海外教員招聘講座	後期集中	2	共通	本年度の開講については別途お知らせします。 休講になる場合もあります。	

他研究科科目(400)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
401	民事法特講B(倒産法Ⅰ)	前期	2	共通	中村 芳彦	
402	消費者法	後期	2	共通	熊谷 士郎	
403	環境法(Ⅰ)	前期	2	共通	手塚 一郎	
404	労働法(Ⅰ)	前期	2	共通	塚原 英治	
405	知的財産法(Ⅰ)	前期	2	共通	山口 建章	
406	企業法Ⅰ(会社法)	前期	2	共通	重田 麻紀子	
407	企業法Ⅱ(会社法)	後期	2	共通	重田 麻紀子	
408	キリスト教学	前期	2	共通	西谷 幸介	

※ 国際政治経済学研究科、経済学研究科、経営学研究科、法学研究科および総合文化政策学研究科において国際マネジメント研究科学生に対して履修可能としている科目は、**修了までに4単位まで履修することができ、400番台科目として見なされる。**(3. 履修について の 6)他研究科科目について を参照のこと。)

体験的学習プロジェクト科目(Experiential Learning 500)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
501	マネジメント・ゲーム	前期	8	共通	岩井 千明 福井 一枝	2年次配置科目
502	アドバンスド・コーポレート・コミュニケーション	通年	8	共通	北川 哲雄 佐藤 淑子	新設科目 2年次配置科目
503	ビジネス・アナリシス	通年	8	共通	森田 充 吉野 貴晶	新設科目 2年次配置科目
504	インターネット・ビジネス・プロジェクト	通年	8	共通	井田 昌之 小宮 紳一 西村 一彦	2年次配置科目
505	ビジネス・プランニングⅠ	前期	4	共通	保々 雅世 高橋 文郎	新設科目 2年次配置科目
506	ビジネス・プランニングⅡ	後期	4	共通	保々 雅世 照沼 大	新設科目 2年次配置科目
507	マーケティング・プランニング・プロジェクト	前期	4	共通	黒岩 健一郎 楠本 和矢	新設科目 2年次配置科目
—	BACCS(基礎)	—	4	—	—	2016年度より閉講
—	BACCS(企業評価)	—	4	—	—	2016年度より閉講
—	BACCS(ファンドマネジメント)	—	4	—	—	2016年度より閉講
—	ビジネス・プランニング	—	8	—	—	2016年度より閉講
—	マーケティング・プランニング・プロジェクト	—	8	—	—	2016年度より閉講

研究演習科目(600)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
601	研究演習Ⅰ	—	2	Ph.D.	—	本年度休講
602	研究演習Ⅱ	—	2	Ph.D.	—	本年度休講
603	研究演習Ⅲ	—	2	Ph.D.	—	本年度休講

研究指導科目(700)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
701	研究指導Ⅰ	前期	2	DBA	森田 充	
702	研究指導Ⅱ	後期	2	DBA	森田 充	
703	研究指導Ⅲ	前期	2	DBA	北川 哲雄	
704	研究指導Ⅳ	前期	2	DBA	北川 哲雄	
		後期	2	DBA	北川 哲雄	
705	研究指導Ⅴ	前期	2	DBA	井田 昌之	
		前期	2	DBA	黒岩 健一郎	
		前期	2	DBA	高橋 文郎	
		前期	2	DBA	福井 義高	
		前期	2	DBA	細田 高道	
		後期	2	DBA	北川 哲雄	
706	研究指導Ⅵ	後期	2	DBA	井田 昌之	
		前・後期	2	DBA	岩井 千明	
		前・後期	2	DBA	北川 哲雄	
		後期	2	DBA	黒岩 健一郎	
		前・後期	2	DBA	須田 敏子	
		前・後期	2	DBA	高橋 文郎	
		前・後期	2	DBA	中野 勉	
		前・後期	2	DBA	福井 義高	
		後期	2	DBA	細田 高道	
		前・後期	2	DBA	宮副 謙司	

2) 2011、2010年度以降入学生用

方法論研究科目(000)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
001	統計的方法論 I	前期	2	博士	福井 義高	
002	統計的方法論 II	後期	2	博士	森田 充	
003	研究方法論	前期	2	博士	細田 高道	
004	人事戦略特論	前期	2	博士	—	本年度休講
005	経営戦略特論	後期	2	博士	—	本年度休講
006	組織戦略特論	—	2	博士	中野 勉	
007	ファイナンス特論	前期	2	博士	小林 孝雄	
008	マーケティング特論	—	2	博士	黒岩 健一郎	
009	オペレーションズ・情報システム特論	後期	2	博士	井田 昌之	

必修科目(100)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
101	経営戦略基礎	後期	2	FULL	澤田 直宏	
				FLEX	澤田 直宏	
102	ファイナンス基礎	前期	2	FULL	中里 宗敬	
				FLEX	中里 宗敬	
103	マーケティング基礎	前期	2	FULL	黒岩 健一郎	
				FLEX	黒岩 健一郎	
104	財務情報分析基礎	前期	2	FULL	市野 初芳	
				FLEX	市野 初芳	
105	オペレーションズ・マネジメント基礎	後期	2	FULL	細田 高道	
				FLEX	細田 高道	
106	企業倫理とコンプライアンス	前期	2	FULL	高橋 文郎	
				FLEX	高橋 文郎	
107	企業経営の経済学	後期	2	FULL	北野 泰樹	
				FLEX	北野 泰樹	
108	統計分析 I	前期	2	FULL	森田 充	
				FLEX	森田 充	
109	組織行動	前期	2	FULL	須田 敏子	
				FLEX	須田 敏子	
110	イングリッシュ・コミュニケーション	後期	2	FULL	MAYHEW, G. E. FRANCIS, E. M.	
				FLEX	MAYHEW, G. E. FRANCIS, E. M.	

基本科目(200)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
201	マクロ経済学	前期	2	FULL	藤井 賢治	
				FLEX	藤井 賢治	
202	制度環境と企業経営	後期	2	FULL	藤井 賢治	
				FLEX	藤井 賢治	
203	企業システム論	後期	2	FULL	藤井 賢治	
				FLEX	藤井 賢治	
204	アカウンティング(入門と応用)	前期	2	FULL	榊原 正幸	
				FLEX	榊原 正幸	
205	経営史	前期	2	共通	橘川 武郎	
206	異文化マネジメント	前期	2	共通	清水 絹代	

207	リスク・マネジメント	前期	2	共通	小林 敦	
208	エシックスとビジネス	前期	2	共通	西谷 幸介	
209	ビジネスと国際環境	—	2	—	—	本年度休講
210	マクロ経済データ分析	後期	2	共通	福井 義高	
211	ビジネス・コミュニケーション	前期	2	FULL	保々 雅世	
				FLEX	保々 雅世	
212	統計分析Ⅱ	後期	2	FULL	森田 充	
				FLEX	森田 充	
213	経営数学	—	2	—	—	本年度休講
214	オペレーションズ・リサーチ	前期	2	共通	細田 高道	
215	プレゼンテーション・スキル	後期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	清水 絹代	
216	ビジネス・フィロソフィー	前期	2	共通	高橋 文郎	
217	コーポレート・ガバナンス	前期	2	FULL	北川 哲雄	
				FLEX	北川 哲雄	
218	ビジネス・ゲーム基礎	後期	2	共通	岩井 千明	
219	文化と宗教から見るビジネスエシックス	後期	2	共通	西谷 幸介	

* 2010・2011年度入学生が「コーポレート・ガバナンス」を2011年度までに修得した場合、350番台科目とする。
2012年度以降修得した場合、200番台科目とする。

S&O300 (Strategy and Organization 300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	グローバル・マネジメント	後期	2	FULL	中野 勉	
				FLEX	中野 勉	
302	ゲーム理論とマネジメント	前期	2	FULL	北野 泰樹	
				FLEX	北野 泰樹	
303	競争戦略	前期	2	FULL	澤田 直宏	
				FLEX	澤田 直宏	
304	企業戦略	—	2	—	—	本年度休講
305	イノベーション・マネジメント	後期	2	共通	保々 雅世	
306	新事業とベンチャー	前期	2	共通	石井 芳明	
307	アントレプレナーシップ	前期	2	共通	熊平 美香	
308	キャリアとリーダーシップ	後期	2	共通	須田 敏子	
309	ソーシャル・ネットワークと組織のダイナミクス	—	2	—	—	本年度休講
310	ソーシャル・アントレプレナー	後期	2	共通	熊平 美香 小林 敦	
311	人材マネジメント	後期	2	FULL	須田 敏子	
				FLEX	須田 敏子	
312	応用人材マネジメント	—	2	—	—	本年度休講
313	組織マネジメント	前期	2	FULL	澤田 直宏	
				FLEX	澤田 直宏	
314	人事戦略(上級)	—	2	—	—	履修不可科目
315	経営戦略(上級)	—	2	—	—	履修不可科目
316	組織戦略(上級)	後期	2	共通	中野 勉	履修不可科目
317	マネジメント演習Ⅰ	前期	2	FULL	北野 泰樹 藤井 賢治	2年次配置科目
				FLEX	北野 泰樹 藤井 賢治	
				共通	須田 敏子	
		後期	2	共通	中野 勉 保々 雅世	
318	マネジメント演習Ⅱ	後期	2	FULL	北野 泰樹	2年次配置科目
				FLEX	北野 泰樹	
				共通	須田 敏子	
—	イノベーションと組織戦略	—	2	—	—	2016年度より閉講

MKT300 (Marketing300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	消費者購買行動	後期	2	FULL	MAYHEW,G.E.	
				FLEX	MAYHEW,G.E.	
302	マーケティング・リサーチ	前期	2	共通	萩原 雅之	
303	ブランド戦略	前期	2	共通	松浦 良高	
304	価格戦略	前期	2	FULL	MAYHEW,G.E.	
				FLEX	MAYHEW,G.E.	
305	流通チャネル	—	2	—	—	本年度休講
306	マーケティング・コミュニケーション	後期	2	共通	小川 共和	
307	CRM戦略	後期	2	共通	坂本 雅志	
308	マーケティング意思決定モデル	前期	2	FULL	MAYHEW,G.E.	
				FLEX	MAYHEW,G.E.	
309	マーケティング・ストラテジー・ゲーム	後期	2	共通	MAYHEW,G.E.	
310	地域活性化のマーケティング	後期	2	共通	宮副 謙司	
311	アドバンスト・マーケティング	—	2	—	—	本年度休講
312	セールス・マーケティング	後期	2	共通	秦 純子	
313	サービス・マーケティング	後期	2	FULL	黒岩 健一郎	
				FLEX	黒岩 健一郎	
314	マーケティング戦略	後期	2	共通	宮副 謙司	
315	農業マーケティング	前期	2	共通	名川 知志	新設科目
316	マーケティング(上級)	後期	2	共通	黒岩 健一郎	履修不可科目
317	マーケティング演習 I	前期	2	共通	MAYHEW,G.E.	2年次配置科目
		後期	2	共通	宮副 謙司	2年次配置科目
318	マーケティング演習 II	後期	2	共通	MAYHEW,G.E.	2年次配置科目

F&A300 (Finance and Accounting300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	コーポレート・ファイナンス	前期	2	共通	高橋 文郎	
302	国際ファイナンス	後期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
303	インベストメント	前期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
304	証券市場分析	後期	2	共通	中里 宗敬	
305	マーケットとファイナンス	後期	2	共通	小林 孝雄	
306	デリバティブ	後期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
307	証券投資の理論	前期	2	共通	北村 智紀	
308	ファイナンシャル・レポーティング	後期	2	FULL	北川 哲雄	
				FLEX	北川 哲雄	
309	コーポレート・コミュニケーション	—	2	—	—	本年度休講
310	企業合併・買収	前期	2	FULL	吉永 康樹	
		後期	2	FLEX	吉永 康樹	
311	企業財務戦略	後期	2	共通	山本 功	
312	企業の資金調達	後期	2	共通	小野 博道	
313	財務会計	後期	2	FULL	福井 義高	
				FLEX	福井 義高	
314	管理会計	後期	2	FULL	望月 恒男	
				FLEX	望月 恒男	
315	タックス・プランニング	前期	2	共通	安田 大	
316	国際会計	—	2	—	—	本年度休講
317	会計情報と株式市場	前期	2	FULL	榊原 正幸	
				FLEX	榊原 正幸	
318	企業法務入門	—	2	—	—	本年度休講
319	財務分析	前期	2	FULL	福井 義高	
				FLEX	福井 義高	
320	財務諸表論	後期	2	FULL	市野 初芳	
				FLEX	市野 初芳	

321	応用財務諸表論	—	2	—	—	本年度休講
322	FAST	前期	2	共通	中里 宗敬	
323	金融資本市場概論	後期	2	共通	廣木 隆	新設科目
324	ROEマネジメント	前期	2	共通	廣木 隆	
325	ファイナンス(上級)	前期	2	共通	小林 孝雄	履修不可科目
326	ファイナンス会計演習 I	前期	2	FULL	北川 哲雄	2年次配置科目
					武田 澄広	
					森田 充	
				FLEX	北川 哲雄	
					武田 澄広	
					森田 充	
共通	榊原 正幸					
	福井 義高					
後期	2	FULL	市野 初芳			
		FLEX	市野 初芳			
327	ファイナンス会計演習 II	後期	2	FULL	武田 澄広	2年次配置科目
				FLEX	武田 澄広	
				共通	榊原 正幸	
					福井 義高	
328	ファイナンス会計特別講座(証券投資の基礎)	後期	2	共通	安田 於菟彦	
—	金融市場概論	—	2	—	—	2016年度より閉講

OIS300 (Operations and Information Systems300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	ITマネジメント	前期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	井田 昌之	
302	ITソリューション	—	2	—	—	本年度休講
303	ITと経営戦略	前期	2	共通	長谷川 純一	
304	サプライチェーン・マネジメント	後期	2	共通	細田 高道	
305	サプライチェーン・モデリング	後期	2	共通	細田 高道	
306	オペレーションズ・マネジメント	前期	2	共通	細田 高道	
307	インターネット・ビジネス	前期	2	FULL	村上 健一郎	
		後期	2	FLEX	森 祐治	
308	インターネット・マーケティング	後期	2	共通	進藤 美希	
309	ビジネスデータ分析	前期	2	FULL	岩井 千明	
		後期	2	FLEX	岩井 千明	
310	グローバルIT	後期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	井田 昌之	
311	システム・デザイン	—	2	—	—	本年度休講
312	プロジェクト・マネジメント	前期	2	共通	伊藤 大輔	
313	オペレーションズ・情報システム(上級)	後期	2	共通	井田 昌之	履修不可科目
314	オペレーションズ・情報システム演習 I	前期	2	共通	井田 昌之 細田 高道	2年次配置科目
315	オペレーションズ・情報システム演習 II	後期	2	共通	細田 高道	2年次配置科目
316	オペレーション・情報システム特別講座	—	2	—	—	本年度休講
—	情報セキュリティ	—	2	—	—	2016年度より閉講

共通専門科目(350)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
351	統計的分析論 I	前期	2	共通	福井 義高	履修不可科目
352	統計的分析論 II	後期	2	共通	森田 充	履修不可科目
353	リサーチ・メソッド	前期	2	共通	細田 高道	履修不可科目
354	ヘルスケア・マネジメント	後期	2	共通	加藤 晃	
355	医療経済学	前期	2	共通	稲垣 中	
356	海外研修セミナー	後期集中	2	共通	市野 初芳	履修不可科目
357	インターンシップ	後期集中	2	共通	保々 雅世	履修不可科目
358	海外教員招聘講座	後期集中	2	共通	本年度の開講については別途お知らせします。 休講になる場合もあります。	

他研究科科目(400)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
401	民事法特講B(倒産法Ⅰ)	前期	2	共通	中村 芳彦	
402	消費者法	後期	2	共通	熊谷 士郎	
403	環境法(Ⅰ)	前期	2	共通	手塚 一郎	
404	労働法(Ⅰ)	前期	2	共通	塚原 英治	
405	知的財産法(Ⅰ)	前期	2	共通	山口 建章	
406	企業法Ⅰ(会社法)	前期	2	共通	重田 麻紀子	
407	企業法Ⅱ(会社法)	後期	2	共通	重田 麻紀子	
408	キリスト教学	前期	2	共通	西谷 幸介	

※ 国際政治経済学研究科、経済学研究科、経営学研究科、法学研究科および総合文化政策学研究科において国際マネジメント研究科学生に対して履修可能としている科目は、**修了までに4単位まで履修することができ、400番台科目として見なされる。**(3. 履修について の 6)他研究科科目について を参照のこと。)

体験的学習プロジェクト科目(Experiential Learning 500)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
501	マネジメント・ゲーム	前期	8	共通	岩井 千明 福井 一枝	2年次配置科目
502	アドバンスド・コーポレート・コミュニケーション	通年	8	共通	北川 哲雄 佐藤 淑子	新設科目 2年次配置科目
503	ビジネス・アナリシス	通年	8	共通	森田 充 吉野 貴晶	新設科目 2年次配置科目
504	インターネット・ビジネス・プロジェクト	通年	8	共通	井田 昌之 小宮 紳一 西村 一彦	2年次配置科目
505	ビジネス・プランニングⅠ	前期	4	共通	保々 雅世 高橋 文郎	新設科目 2年次配置科目
506	ビジネス・プランニングⅡ	後期	4	共通	保々 雅世 照沼 大	新設科目 2年次配置科目
507	マーケティング・プランニング・プロジェクト	前期	4	共通	黒岩 健一郎 楠本 和矢	新設科目 2年次配置科目
—	BACCS(基礎)	—	4	—	—	2016年度より閉講
—	BACCS(企業評価)	—	4	—	—	2016年度より閉講
—	BACCS(ファンドマネジメント)	—	4	—	—	2016年度より閉講
—	ビジネス・プランニング	—	8	—	—	2016年度より閉講
—	マーケティング・プランニング・プロジェクト	—	8	—	—	2016年度より閉講

研究演習科目(600)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
601	研究演習Ⅰ	—	2	Ph.D.	—	本年度休講
602	研究演習Ⅱ	—	2	Ph.D.	—	本年度休講
603	研究演習Ⅲ	—	2	Ph.D.	—	本年度休講

研究指導科目(700)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
701	研究指導Ⅰ	前期	2	DBA	森田 充	
702	研究指導Ⅱ	後期	2	DBA	森田 充	
703	研究指導Ⅲ	前期	2	DBA	北川 哲雄	
704	研究指導Ⅳ	前期	2	DBA	北川 哲雄	
		後期	2	DBA	北川 哲雄	
705	研究指導Ⅴ	前期	2	DBA	井田 昌之	
		前期	2	DBA	黒岩 健一郎	
		前期	2	DBA	高橋 文郎	
		前期	2	DBA	福井 義高	
		前期	2	DBA	細田 高道	
		後期	2	DBA	北川 哲雄	
706	研究指導Ⅵ	後期	2	DBA	井田 昌之	
		前・後期	2	DBA	岩井 千明	
		前・後期	2	DBA	北川 哲雄	
		後期	2	DBA	黒岩 健一郎	
		前・後期	2	DBA	須田 敏子	
		前・後期	2	DBA	高橋 文郎	
		前・後期	2	DBA	中野 勉	
		前・後期	2	DBA	福井 義高	
		後期	2	DBA	細田 高道	
		前・後期	2	DBA	宮副 謙司	

3) 2009年度以前入学生用

方法論研究科目(000)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
001	統計的方法論Ⅰ	前期	2	博士	福井 義高	
002	統計的方法論Ⅱ	後期	2	博士	森田 充	
003	研究方法論	前期	2	博士	細田 高道	
004	人事戦略特論	前期	2	博士	—	本年度休講
005	経営戦略特論	後期	2	博士	—	本年度休講
006	組織戦略特論	—	2	博士	中野 勉	
007	ファイナンス特論	前期	2	博士	小林 孝雄	
008	マーケティング特論	—	2	博士	黒岩 健一郎	
009	オペレーションズ・情報システム特論	後期	2	博士	井田 昌之	

必修科目(100)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
101	経営戦略基礎	後期	2	FULL	澤田 直宏	
				FLEX	澤田 直宏	
102	ファイナンス基礎	前期	2	FULL	中里 宗敬	
				FLEX	中里 宗敬	
103	マーケティング基礎	前期	2	FULL	黒岩 健一郎	
				FLEX	黒岩 健一郎	
104	財務情報分析基礎	前期	2	FULL	市野 初芳	
				FLEX	市野 初芳	
105	オペレーションズ・マネジメント基礎	後期	2	FULL	細田 高道	
				FLEX	細田 高道	
106	企業倫理とコンプライアンス	前期	2	FULL	高橋 文郎	
				FLEX	高橋 文郎	
107	企業経営の経済学	後期	2	FULL	北野 泰樹	
				FLEX	北野 泰樹	
108	統計分析Ⅰ	前期	2	FULL	森田 充	
				FLEX	森田 充	
109	組織行動	前期	2	FULL	須田 敏子	
				FLEX	須田 敏子	
110	イングリッシュ・コミュニケーション	後期	2	FULL	MAYHEW, G. E. FRANCIS, E. M.	
				FLEX	MAYHEW, G. E. FRANCIS, E. M.	

基本科目(200)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
201	マクロ経済学	前期	2	FULL	藤井 賢治	
				FLEX	藤井 賢治	
202	制度環境と企業経営	後期	2	FULL	藤井 賢治	
				FLEX	藤井 賢治	
203	企業システム論	後期	2	FULL	藤井 賢治	
				FLEX	藤井 賢治	
204	アカウンティング(入門と応用)	前期	2	FULL	榊原 正幸	
				FLEX	榊原 正幸	
205	経営史	前期	2	共通	橘川 武郎	
206	異文化マネジメント	前期	2	共通	清水 絹代	

207	リスク・マネジメント	前期	2	共通	小林 敦	
208	エシックスとビジネス	前期	2	共通	西谷 幸介	
209	ビジネスと国際環境	—	2	—	—	本年度休講
210	マクロ経済データ分析	後期	2	共通	福井 義高	
211	ビジネス・コミュニケーション	前期	2	FULL	保々 雅世	
				FLEX	保々 雅世	
212	統計分析Ⅱ	後期	2	FULL	森田 充	
				FLEX	森田 充	
213	経営数学	—	2	—	—	本年度休講
214	オペレーションズ・リサーチ	前期	2	共通	細田 高道	
215	プレゼンテーション・スキル	後期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	清水 絹代	
216	ビジネス・フィロソフィー	前期	2	共通	高橋 文郎	
217	コーポレート・ガバナンス	前期	2	FULL	北川 哲雄	
				FLEX	北川 哲雄	
218	ビジネス・ゲーム基礎	後期	2	共通	岩井 千明	
219	文化と宗教から見るビジネスエシックス	後期	2	共通	西谷 幸介	

* 2010・2011年度入学生が「コーポレート・ガバナンス」を2011年度までに修得した場合、350番台科目とする。
2012年度以降修得した場合、200番台科目とする。

S&O300 (Strategy and Organization 300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	グローバル・マネジメント	後期	2	FULL	中野 勉	
				FLEX	中野 勉	
302	ゲーム理論とマネジメント	前期	2	FULL	北野 泰樹	
				FLEX	北野 泰樹	
303	競争戦略	前期	2	FULL	澤田 直宏	
				FLEX	澤田 直宏	
304	企業戦略	—	2	—	—	本年度休講
305	イノベーション・マネジメント	後期	2	共通	保々 雅世	
306	新事業とベンチャー	前期	2	共通	石井 芳明	
307	アントレプレナーシップ	前期	2	共通	熊平 美香	
308	キャリアとリーダーシップ	後期	2	共通	須田 敏子	
309	ソーシャル・ネットワークと組織のダイナミクス	—	2	—	—	本年度休講
310	ソーシャル・アントレプレナー	後期	2	共通	熊平 美香 小林 敦	
311	人材マネジメント	後期	2	FULL	須田 敏子	
				FLEX	須田 敏子	
312	応用人材マネジメント	—	2	—	—	本年度休講
313	組織マネジメント	前期	2	FULL	澤田 直宏	
				FLEX	澤田 直宏	
314	人事戦略(上級)	—	2	—	—	履修不可科目
315	経営戦略(上級)	—	2	—	—	履修不可科目
316	組織戦略(上級)	後期	2	共通	中野 勉	履修不可科目
317	マネジメント演習Ⅰ	前期	2	FULL	北野 泰樹 藤井 賢治	2年次配置科目
				FLEX	北野 泰樹 藤井 賢治	
		後期	2	共通	須田 敏子	
				共通	中野 勉 保々 雅世	
318	マネジメント演習Ⅱ	後期	2	FULL	北野 泰樹	2年次配置科目
				FLEX	北野 泰樹	
				共通	須田 敏子	
—	イノベーションと組織戦略	—	2	—	—	2016年度より閉講

MKT300 (Marketing300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	消費者購買行動	後期	2	FULL	MAYHEW,G.E.	
				FLEX	MAYHEW,G.E.	
302	マーケティング・リサーチ	前期	2	共通	萩原 雅之	
303	ブランド戦略	前期	2	共通	松浦 良高	
304	価格戦略	前期	2	FULL	MAYHEW,G.E.	
				FLEX	MAYHEW,G.E.	
305	流通チャネル	—	2	—	—	本年度休講
306	マーケティング・コミュニケーション	後期	2	共通	小川 共和	
307	CRM戦略	後期	2	共通	坂本 雅志	
308	マーケティング意思決定モデル	前期	2	FULL	MAYHEW,G.E.	
				FLEX	MAYHEW,G.E.	
309	マーケティング・ストラテジー・ゲーム	後期	2	共通	MAYHEW,G.E.	
310	地域活性化のマーケティング	後期	2	共通	宮副 謙司	
311	アドバンスト・マーケティング	—	2	—	—	本年度休講
312	セールス・マーケティング	後期	2	共通	秦 純子	
313	サービス・マーケティング	後期	2	FULL	黒岩 健一郎	
				FLEX	黒岩 健一郎	
314	マーケティング戦略	後期	2	共通	宮副 謙司	
315	農業マーケティング	前期	2	共通	名川 知志	新設科目
316	マーケティング(上級)	後期	2	共通	黒岩 健一郎	履修不可科目
317	マーケティング演習 I	前期	2	共通	MAYHEW,G.E.	2年次配置科目
		後期	2	共通	宮副 謙司	2年次配置科目
318	マーケティング演習 II	後期	2	共通	MAYHEW,G.E.	2年次配置科目

F&A300 (Finance and Accounting300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	コーポレート・ファイナンス	前期	2	共通	高橋 文郎	
302	国際ファイナンス	後期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
303	インベストメント	前期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
304	証券市場分析	後期	2	共通	中里 宗敬	
305	マーケットとファイナンス	後期	2	共通	小林 孝雄	
306	デリバティブ	後期	2	FULL	武田 澄広	
				FLEX	武田 澄広	
307	証券投資の理論	前期	2	共通	北村 智紀	
308	ファイナンシャル・レポーティング	後期	2	FULL	北川 哲雄	
				FLEX	北川 哲雄	
309	コーポレート・コミュニケーション	—	2	—	—	本年度休講
310	企業合併・買収	前期	2	FULL	吉永 康樹	
		後期	2	FLEX	吉永 康樹	
311	企業財務戦略	後期	2	共通	山本 功	
312	企業の資金調達	後期	2	共通	小野 博道	
313	財務会計	後期	2	FULL	福井 義高	
				FLEX	福井 義高	
314	管理会計	後期	2	FULL	望月 恒男	
				FLEX	望月 恒男	
315	タックス・プランニング	前期	2	共通	安田 大	
316	国際会計	—	2	—	—	本年度休講
317	会計情報と株式市場	前期	2	FULL	榊原 正幸	
				FLEX	榊原 正幸	
318	企業法務入門	—	2	—	—	本年度休講
319	財務分析	前期	2	FULL	福井 義高	
				FLEX	福井 義高	
320	財務諸表論	後期	2	FULL	市野 初芳	
				FLEX	市野 初芳	

321	応用財務諸表論	—	2	—	—	本年度休講
322	FAST	前期	2	共通	中里 宗敬	
323	金融資本市場概論	後期	2	共通	廣木 隆	新設科目
324	ROEマネジメント	前期	2	共通	廣木 隆	
325	ファイナンス(上級)	前期	2	共通	小林 孝雄	履修不可科目
326	ファイナンス会計演習 I	前期	2	FULL	北川 哲雄	2年次配置科目
					武田 澄広	
					森田 充	
				FLEX	北川 哲雄	
					武田 澄広	
					森田 充	
共通	榊原 正幸					
	福井 義高					
後期	2	FULL	市野 初芳	2年次配置科目		
			FLEX		市野 初芳	
327	ファイナンス会計演習 II	後期	2	FULL	武田 澄広	2年次配置科目
					FLEX	
				共通	榊原 正幸	
					福井 義高	
328	ファイナンス会計特別講座(証券投資の基礎)	後期	2	共通	安田 於菟彦	
—	金融市場概論	—	2	—	—	2016年度より閉講

OIS300 (Operations and Information Systems300)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
301	ITマネジメント	前期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	井田 昌之	
302	ITソリューション	—	2	—	—	本年度休講
303	ITと経営戦略	前期	2	共通	長谷川 純一	
304	サプライチェーン・マネジメント	後期	2	共通	細田 高道	
305	サプライチェーン・モデリング	後期	2	共通	細田 高道	
306	オペレーションズ・マネジメント	前期	2	共通	細田 高道	
307	インターネット・ビジネス	前期	2	FULL	村上 健一郎	
		後期	2	FLEX	森 祐治	
308	インターネット・マーケティング	後期	2	共通	進藤 美希	
309	ビジネスデータ分析	前期	2	FULL	岩井 千明	
		後期	2	FLEX	岩井 千明	
310	グローバルIT	後期	2	FULL	井田 昌之	
				FLEX	井田 昌之	
311	システム・デザイン	—	2	—	—	本年度休講
312	プロジェクト・マネジメント	前期	2	共通	伊藤 大輔	
313	オペレーションズ・情報システム(上級)	後期	2	共通	井田 昌之	履修不可科目
314	オペレーションズ・情報システム演習 I	前期	2	共通	井田 昌之	2年次配置科目
					細田 高道	
315	オペレーションズ・情報システム演習 II	後期	2	共通	細田 高道	2年次配置科目
316	オペレーション・情報システム特別講座	—	2	—	—	本年度休講
—	情報セキュリティ	—	2	—	—	2016年度より閉講

共通専門科目(350)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
351	統計的分析論 I	前期	2	共通	福井 義高	履修不可科目
352	統計的分析論 II	後期	2	共通	森田 充	履修不可科目
353	リサーチ・メソッド	前期	2	共通	細田 高道	履修不可科目
354	ヘルスケア・マネジメント	後期	2	共通	加藤 晃	
355	医療経済学	前期	2	共通	稲垣 中	
356	海外研修セミナー	後期集中	2	共通	市野 初芳	履修不可科目
357	インターンシップ	後期集中	2	共通	保々 雅世	履修不可科目
358	海外教員招聘講座	後期集中	2	共通	本年度の開講については別途お知らせします。 休講になる場合もあります。	

他研究科科目(400)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
401	民事法特講B(倒産法Ⅰ)	前期	2	共通	中村 芳彦	
402	消費者法	後期	2	共通	熊谷 士郎	
403	環境法(1)	前期	2	共通	手塚 一郎	
404	労働法(1)	前期	2	共通	塚原 英治	
405	知的財産法(1)	前期	2	共通	山口 建章	
406	企業法Ⅰ(会社法)	前期	2	共通	重田 麻紀子	
407	企業法Ⅱ(会社法)	後期	2	共通	重田 麻紀子	
408	キリスト教学	前期	2	共通	西谷 幸介	

※ 国際政治経済学研究科、経済学研究科、経営学研究科、法学研究科および総合文化政策学研究科において国際マネジメント研究科学生に対して履修可能としている科目は、**修了までに4単位まで履修することができ、400番台科目として見なされる。**(3. 履修について の 6)他研究科科目について を参照のこと。)

体験的学習プロジェクト科目(Experiential Learning 500)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
501	マネジメント・ゲーム	前期	8	共通	岩井 千明 福井 一枝	2年次配置科目
502	アドバンスト・コーポレート・コミュニケーション	通年	8	共通	北川 哲雄 佐藤 淑子	新設科目 2年次配置科目
503	ビジネス・アナリシス	通年	8	共通	森田 充 吉野 貴晶	新設科目 2年次配置科目
504	インターネット・ビジネス・プロジェクト	通年	8	共通	井田 昌之 小宮 紳一 西村 一彦	2年次配置科目
505	ビジネス・プランニングⅠ	前期	4	共通	保々 雅世 高橋 文郎	新設科目 2年次配置科目
506	ビジネス・プランニングⅡ	後期	4	共通	保々 雅世 照沼 大	新設科目 2年次配置科目
507	マーケティング・プランニング・プロジェクト	前期	4	共通	黒岩 健一郎 楠本 和矢	新設科目 2年次配置科目
—	BACCS(基礎)	—	4	—	—	2016年度より閉講
—	BACCS(企業評価)	—	4	—	—	2016年度より閉講
—	BACCS(ファンドマネジメント)	—	4	—	—	2016年度より閉講
—	ビジネス・プランニング	—	8	—	—	2016年度より閉講
—	マーケティング・プランニング・プロジェクト	—	8	—	—	2016年度より閉講

特殊研究科目(Experiential Learning 500R)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
501R	International Management Simulation-Research Project	通年	4	共通	岩井 千明	4年次以降配置科目(研究計画評価合格後) 本年度休講
502R	Fund Management Simulation- Research Project	通年	4	共通	森田 充	4年次以降配置科目(研究計画評価合格後) 本年度休講
503R	Internet Business - Research Project	通年	4	共通	井田 昌之	4年次以降配置科目(研究計画評価合格後) 本年度休講
504R	Business Planning- Research Project	通年	4	共通	高橋 文郎	4年次以降配置科目(研究計画評価合格後) 本年度休講
505R	Business Analysis and Corporate Communication System - Research Project	通年	4	共通	北川 哲雄	4年次以降配置科目(研究計画評価合格後) 本年度休講
506R	Marketing Planning - Research Project	通年	4	共通	黒岩 健一郎	4年次以降配置科目(研究計画評価合格後) 本年度休講

研究演習科目(600)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
601	研究演習Ⅰ	—	2	Ph.D.	—	本年度休講
602	研究演習Ⅱ	—	2	Ph.D.	—	本年度休講
603	研究演習Ⅲ	—	2	Ph.D.	—	本年度休講

研究指導科目(700)

	授業科目名	学期	単位	配置	授業担当者	備考
701	研究指導Ⅰ	前期	2	DBA	森田 充	
702	研究指導Ⅱ	後期	2	DBA	森田 充	
703	研究指導Ⅲ	前期	2	DBA	北川 哲雄	
704	研究指導Ⅳ	前期	2	DBA	北川 哲雄	
		後期	2	DBA	北川 哲雄	
705	研究指導Ⅴ	前期	2	DBA	井田 昌之	
		前期	2	DBA	黒岩 健一郎	
		前期	2	DBA	高橋 文郎	
		前期	2	DBA	福井 義高	
		前期	2	DBA	細田 高道	
		後期	2	DBA	北川 哲雄	
706	研究指導Ⅵ	後期	2	DBA	井田 昌之	
		前・後期	2	DBA	岩井 千明	
		前・後期	2	DBA	北川 哲雄	
		後期	2	DBA	黒岩 健一郎	
		前・後期	2	DBA	須田 敏子	
		前・後期	2	DBA	高橋 文郎	
		前・後期	2	DBA	中野 勉	
		前・後期	2	DBA	福井 義高	
		後期	2	DBA	細田 高道	
		前・後期	2	DBA	宮副 謙司	

10. 学籍等について

1) 修業年限(在学期間)

修業年限は一貫制博士課程にあつては、標準5年、3年次編入者は標準3年とします。

課程を修了するために在学出来る年限は、一貫制博士課程8年、3年次編入者は6年とします。

2) 休学

病気、その他やむを得ない事情で休学する場合は、事由発生後おそくとも1カ月以内に所定の「休学願」(保証人の連署・押印が必要)を専門職大学院教務課へ提出してください。病気による休学の場合は診断書を必ず添付してください(事前に専門職大学院教務課に申し出て相談してください)。

休学は、学年を原級(元の学年)にとどめるので、通年または半期休学をした場合、進級することはできません。

(1) 休学期間

休学は、通年休学(1年間・4月1日～翌年3月31日)、前期休学(前期・4月1日～9月30日)、後期休学(後期・10月1日～翌年3月31日)の3種類があり、1年または1学期ごとに更新しなければなりません。なお、休学期間は連続2年までとします。ただし、特にやむを得ない場合に限り、連続3年まで認めることがあります。通算して3年を超えることはできません。また、休学期間は、修業年限に算入されません。

(2) 「休学願」提出期限

① 「休学願」提出期限は次のとおりとします。

1 学年間または前期の「休学願」……6月末日まで

後期の「休学願」……12月末日まで

② 提出期限以降の「休学願」は、原則として受け付けません。

③ 所定期間内の休学の取り消しは審査のうえ認める場合もあります。

(3) 休学者の学費

① 1年間休学の場合……授業料年額の1/2相当額

② 1学期間のみ休学の場合……授業料年額の3/4相当額および諸費

3) 復学

休学期間終了後復学し、再び学業を継続する場合は、所定の「復学願」(保証人の連署・押印が必要)を、おそくとも下記の期日までに専門職大学院教務課へ提出し、教授会の承認を経なければなりません。なお、復学が承認された場合の年次は、休学の種類にかかわらず、休学前と同一年次となります。

・2015年度後期復学希望の場合……2016年9月2日(金)までに提出

・2016年度前期復学希望の場合……2017年2月28日(火)までに提出

病気による休学であった場合は、必ず診断書も添付してください。

4) 退学

病気、その他やむを得ない事情で退学しなければならない場合は、所定の「退学願」(保証人の連署が必要)に、学生証を添えて、専門職大学院教務課へ提出し教授会の承認を得なければなりません。この場合、退学期日を含む学期までの学費を完納しておかなければなりません。退学期日は、前期分の学費を納付している場合は、9月30日付、後期分までの学費を納付している場合は、3月31日付となります。

在学期間満了による退学の場合も必ず上記の「退学願」を提出してください。

5) 再入学

退学した後に再入学を願い出た場合、事情を審査のうえ以下のように相当年次に再入学を許可することがあります。

※在学期間満了による退学の場合は、再入学の資格はありません。

●研究指導等が必要な再入学（学費発生）

博士後期課程に3年以上在学し研究科・専攻の定めるプロセス（中間報告等）を経ずに退学し、再入学を希望する場合、通常の再入学の扱いとなります（大学院学則に定められている学費等の納付が必要）。

再入学の願い出ができる期間は、原則として退学した日から2年以内（ただし、特別の事由がある場合のみ、各研究科において最長5年以内とする）、再入学できる時期は学年の初め（学期制の研究科においては、学期の初め）とします。また、再入学願の提出期間は、原則として各学期の開始2か月前とします。

なお、在学できる年限は、博士後期課程入学時（再入学時ではない）より休学期間および再入学までの離籍期間を除き6年以内です。

---ご参考①---

大学院の休学願提出期限及び再入学に関する取扱い要綱

第2条 再入学の願い出ができる期間は、原則として退学した日から2年以内とする。ただし、特別の事由がある場合のみ、各研究科において、別に定めることができる。願い出期間に関しては最長5年以内とする。

2 再入学できる時期は、学年の初めとする。ただし、学期制の研究科においては、学期の初めとすることができる。

3 再入学願提出期間は、原則として、各学期の開始2か月前とする。

---ご参考②---

●論文提出のみの再入学

博士後期課程に3年以上在学し修了要件のうち博士学位申請論文の提出を残すのみとなった場合、一旦退学願を提出して標準修業年限満了退学（注1）をすることができます。また、退学前に研究科・専攻の定めるプロセス（中間報告等）を経ていれば、博士後期課程入学時（再入学時ではない）より起算して6年以内（注2）に再入学願（通常の再入学とは異なる）とともに博士学位申請論文を提出し、課程博士の学位を取得することができます。

なお、この期限を過ぎて博士学位申請論文を提出する場合は、学位規則第7条第2号により取り扱われることとなります。（論文博士）

（注1） 単位制の専攻は博士後期課程単位取得済退学

（注2） 休学期間および退学後経過した期間も含む。遅くとも入学後6年目の10月上旬までに。

6) 除籍

休学あるいは退学等の願い出を行わないまま履修登録をしない、学費を期限内に納入しない、などの事実がある場合は、学業継続の意志なき者とみなし「除籍」の処置がとられ、学籍簿より抹消します。

除籍者には、除籍の証明以外一切の証明書の発行が停止され、再入学の資格も失うこととなります。

11. 専門職大学院教務課の事務取扱について

1) 事務取扱時間(授業期間)

月～金	9時～11時30分	12時30分～19時00分(授業期間)
	9時～11時30分	12時30分～17時00分(授業期間外)
土	9時～11時30分	12時30分～13時

(注) 日曜日、祝日、その他大学が定める休業日は事務取扱をしません。
また、授業期間以外、その他特別な場合については、その都度伝達します。

2) 業務内容

- 学籍の作成及び管理
- 履修指導及び履修登録
- 学生の身分異動
- 進級、留年及び修了資格判定資料の作成
- カリキュラム資料の作成及び教員組織に関する事務
- 学事暦及び教務関係行事の立案
- 授業要覧及び講義内容等の作成
- 授業、研究指導、試験等に関する事務
- 成績原簿、成績資料等の作成管理
- 学位申請、学位授与等の事務
- 学位簿、学位記台帳及び学位記に関する事務
- 研究科教授会及び各種委員会の付帯事務
- 入学試験日程立案・実施
- 学生募集要項の作成及び頒布
- 科目等履修生に関すること
- 各種証明書の発行
- 教育職員対応
- 学生窓口対応及び学生への伝達
- 各種統計調査資料の作成
- 研究科主催の行事に関すること
- 外部認証機関に関わる付帯事務
- 教室・演習室申込みに関すること

12. 国際マネジメント研究科合同研究室の事務取扱について

1) 事務取扱時間(授業期間)

月～金:10時30分～11時30分 12時30分～22時
土 :9時～18時30分

(注) 日曜日、祝日、その他大学が定める休業日は事務取扱をしません。
また、授業期間以外、その他特別な場合については、その都度伝達します。

2) 業務内容

通常授業関係業務

教材(ケース他)、資料の印刷・準備

PC、AV機器の鍵、接続等の管理、貸し出し及び機器接続等の授業準備

各教室の備品管理

ゲストスピーカー、海外招聘教員関係業務

国際マネジメント学会業務

紀要

学会主催の講演会・研究会運営

シンポジウム、研究会、フォーラム、新入生オリエンテーション等業務

学術フロンティア・センター業務

予算管理

教員ランチセミナー

寄附講座関連業務

図書資料室業務

ABS同窓会活動補助

海外提携校関連業務

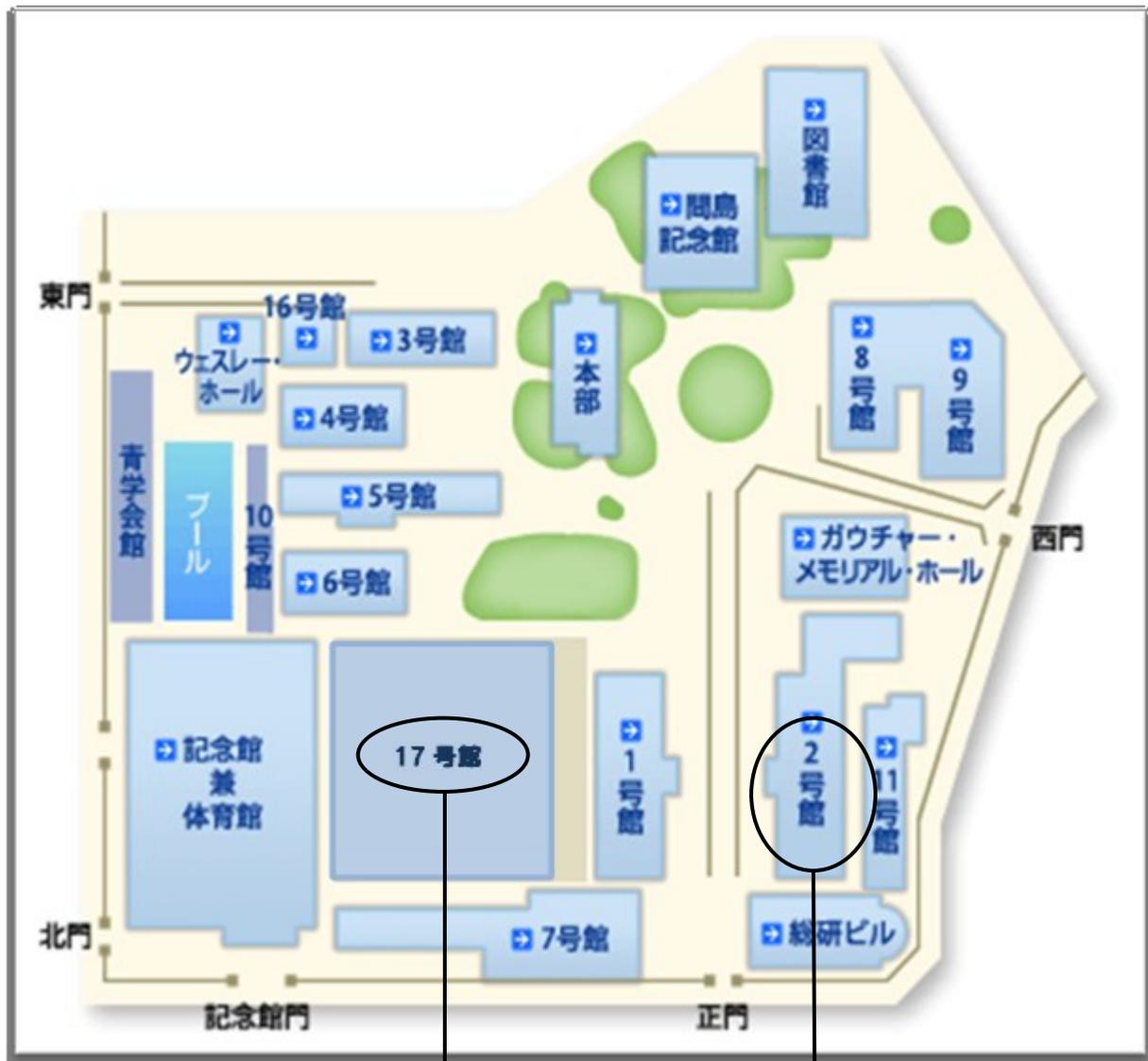
広報業務補助

教員・学生のコピー利用管理

スタディルームの消耗品、備品の購入・管理

各種アンケート業務

13. 青山キャンパスマップ



専門職大学院教務課：17号館 2階

国際マネジメント研究科合同研究室:17号館 11階

国際マネジメント研究科教室:17号館 8階、11階

情報メディアセンター
サポートラウンジ
2号館 1階

学生生活上の諸注意

専 門 職 学 位 課 程
一 貫 制 博 士 課 程
博 士 後 期 課 程
(共 通)

専門職大学院教務課

1. 窓口事務取扱内容および取扱時間

授業期間中は、原則として、下記の時間に窓口事務取扱を行っています。内容に変更が生じた場合は、学生ポータルで伝達します。

主な取扱内容	担当部署	場所	
FD活動・教育支援に関すること	教育支援課	17号館2階 (スチューデントセンター)	
大学院生の休学、復学、退学、履修、試験、進級、修了、論文、学位および大学院の入試に関すること	学務部	教務課	17号館2階 (スチューデントセンター)
専門職大学院生の休学、復学、退学、履修、試験、進級、修了、論文、学位および専門職大学院の入試に関すること		専門職大学院教務課	17号館2階
外国人留学生の在留に関する諸手続き、資格外活動、国際交流センターで取扱う奨学金、海外留学及び海外語学文化研修に関すること	国際交流センター	17号館2階	
チャットルームの運営に関すること	チャットルーム	3号館1階	
学生証、身上書、各種変更(保証人変更、改姓・改名)に関すること	学生生活部	学生生活課	17号館2階 (スチューデントセンター)
学費の納付、延納等、特別措置、奨学金の給付、貸与および返還免除に関すること		学費・奨学金課	17号館2階 (スチューデントセンター)
進路・就職に関する相談、ガイダンス、情報提供等、進路・就職支援全般に関すること	進路・就職センター	17号館2階	
定期健康診断、救急処置および健康相談に関すること	保健管理センター	7号館1階	
学生生活に関わる相談・心理相談に関すること	学生相談センター	7号館1階	
授業、研究、個人学習に利用するパソコンやインターネット利用環境の提供およびサポートに関すること	情報メディアセンター	2号館1階サポートラウンジ	
CALL教室に関することおよびAVライブラリー所蔵の音声・映像資料の提供に関すること	外国語ラボラトリー	15号館6階	
図書の閲覧・貸出・返却、レファレンスなど、学習・研究に必要な情報およびサービスの提供に関すること	図書館	大学図書館	
日本学術振興会助成金申請の手続き、および研究に関する倫理・コンプライアンスなどに関すること	研究推進部 研究推進課・研究資金課	14号館2階	
大学院学生研究室(院生研究室)の夏期・春期休業中使用に関すること	庶務部施設課	9号館2階	
キリスト教活動、礼拝および宗教センター主催による各種活動に関すること	宗教センター	間島記念館1階	
青山学院の歴史に関する資料、明治期キリスト教関係図書、メソジスト教会関係資料、明治期英語・英文学関係図書の保管・閲覧・展示に関すること	資料センター	間島記念館2階	

月～金	土	休止時間および備考	
9:00～17:00	9:00～11:30	月～金 11:30～12:30	
9:00～19:00	9:00～19:00	月～金 11:30～12:30 土 11:30～14:00	
9:00～19:00	9:00～13:00	11:30～12:30	在学証明書、成績証明書、修了見込証明書等の交付については「3.各種証明書について」を参照してください。
月・火・水・木 金 9:00～17:00 9:00～18:00	9:00～11:30	月～金 11:30～12:30	国際交流センターホームページ http://web.iec.aoyama.ac.jp/
9:00～17:00	閉室	月～金 11:30～12:29	チャットルームホームページ http://web.iec.aoyama.ac.jp/chat/index.html
9:00～19:00	9:00～11:30	月～金 11:30～12:30	学割(学生旅客運賃割引証)の発行については、「3.各種証明書について」を参照してください。
9:00～19:00	9:00～11:30	月～金 11:30～12:30	奨学金の情報は、学生ポータルメニュー「学生生活・奨学金」に掲載されています。
9:30～19:00	9:30～12:00	月～金 11:30～12:30	長期休業中の事務取扱時間はホームページを参照してください。 進路・就職センターホームページ http://www.aoyama.ac.jp/life/employment/news/
窓口事務取扱		11:30～12:30 (月～金の救急処置は取扱います)	健康診断証明書の交付については、「3.各種証明書について」を参照してください。
9:00～16:00	9:00～11:30		
救急処置			
9:00～19:00	9:00～13:00		
9:00～17:00	—	11:30～12:30	
9:00～21:00	9:00～21:00		各施設の利用時間はホームページを参照してください。 情報メディアセンターホームページ http://www.aim.aoyama.ac.jp/
9:00～20:00	9:00～20:00		関連施設CALL教室・AVライブラリーの利用時間はホームページを参照してください。 外国語ラボラトリーホームページ http://www.agufl.aoyama.ac.jp/
9:00～21:40	9:00～21:00		日曜日の開館時間についてはホームページを参照してください。 図書館ホームページ http://www.agulin.aoyama.ac.jp/
9:00～17:00	9:00～13:00	11:30～12:30	
9:00～17:00	9:00～13:00		
9:00～19:00	9:00～17:00		大学礼拝時間 月～金 10:30～11:00 火 18:00～18:30 宗教センターホームページ http://www.aoyamagakuin.jp/education/consistency/rcenter/
9:00～17:00 展示ホール公開 9:30～17:00	9:00～13:00 9:30～13:00	11:30～12:30	資料センターホームページ http://www.aoyamagakuin.jp/history/mcenter

2. 大学・大学院からの伝達について

大学・大学院では、学生が円滑な大学生活を送ることができるよう、必要に応じ各種通知・連絡を「学生ポータル”Eago Wing”（以下「学生ポータル」といいます。）」・「掲示」により行ないます。内容によっては、知らなかったために不利益を被ることもあるので常に学生ポータルと掲示には注意してください。

なお、電話による問い合わせは、間違いを生じやすいので応じられません。

< 専門職大学院教務課からの伝達 >

学生ポータルの利用方法等

学生ポータルの利用方法等に関する詳細は、「学生ポータル”Eago Wing”利用案内」を参照してください。学生ポータルは、Webによる情報提供をします。「休講情報」や「緊急メッセージ」、その他大学院からの通知・連絡など、Web環境があれば、場所や時間に制約されず学外からの利用も可能です。自宅のパソコンや携帯電話等、任意のメールアドレスに転送することが可能ですので、工夫して活用してください。研究科によっては、以下の掲示場所に掲示もします。

掲示板	研究科	掲示場所
	国際マネジメント研究科	17号館8階エレベーター前、11階エレベーター前
	法務研究科	17号館9階ラウンジ
	会計プロフェッション研究科	16号館1階学生ロビー

3. 各種証明書について

証明書の発行については、下記の表を参照してください。申込後、すぐに発行できない証明書もありますので、十分に留意してください。なお、窓口では、本人であることが確認できる身分証明書（在学生は学生証、その他は運転免許証・パスポート・健康保険証のいずれかを提示し（マイナンバーカードの提示は無効）、申込をしてください。

証明書の種類		交付日	手数料(1通)	申込・発行場所
和文 英文	在学証明書	1～4日後 (目安)	400円	専門職大学院教務課
	成績証明書			
	修了見込証明書			
	修了証明書			
	履修科目証明書			
	健康診断証明書			
	学位取得見込証明書			
	学位取得証明書			
	退学証明書			
	健康診断証明書	即日	無料	証明書自動発行機
	学生旅客運賃割引証(学割)	即日	無料	学生生活部
	通学証明書(一部のバス会社等)	即日	無料	学生生活部

※上記以外の証明書については、専門職大学院教務課に問い合わせてください。

証明書自動発行機について

証明書自動発行機は、7号館1階学生ラウンジ、17号館2階廊下に設置されています。画面に従って操作してください。利用にあたっては学生証が必要です。手数料は、学生証のプリペイド機能の利用または本学所定のプリペイドカード(問い合わせは購買会)での支払いとなります。なお、日曜・祝日、その他大学が定める休業日は稼働していません。稼働時間は、原則として 8:00～22:00です。

4. 各種届出について

在学中に改姓(名)、保証人変更が生じた場合には、直ちに学生生活部学生生活課まで届け出てください。住所変更(本人・保証人)は、学生ポータルを利用し、学生本人が変更手続きしてください。なお、本人住所が変更された場合は、所属キャンパス窓口で必ず裏面シールを受け取ってください。届け出を怠ると、大学からの緊急連絡や郵便物が届かなくなり、学生生活に支障をきたしますので注意してください。

なお、手続変更が変更になる場合は改めて学生ポータルで伝達します。

(注意1) 届出用紙は、所定の用紙を使用してください。

(注意2) 改姓(名)の場合は、必ず公的証明書(戸籍抄本等)を添付してください。

5. 学生プロフィール入力について

本学では、2015年度より学生プロフィールシステムを導入し、学生の皆さんに対し、より充実した支援を行うことができるよう、学生情報をデータ管理しています。このシステムは、学生本人による入力が必要です。学生ポータルを利用して、「①保証人情報 ②家族構成 ③緊急時連絡先 ④通学経路 ⑤職歴」の5項目に入力してください。

学生ポータル画面の指示に従って確認し、入力してください。

ご家族やご自身に、万が一の不測の事態が生じたときに、ご家族や保証人との連携などスムーズに対応できますよう、ご協力をお願いします。

6. 学費等納付について

- ① 学期毎に定められた所定の納入期限までに、当該学期分の学費等(授業料・諸費)を納付してください。なお、新入生の場合は、入学手続き時に前期授業料と諸費は納付済です。後期分から納付してください。(入学手続き時に授業料一括納入方式で後期分授業料も合わせて納入した場合は除く)。
- ② 入金確認のため、送付された学費振込依頼書を用いて、金融機関の窓口での納付してください。ただし、ATM・インターネットバンキングの利用を希望される場合は、学費振込依頼書に同封の案内文に記載されている注意書きに従って手続をしてください。
- ③ 振込手続の際、公的機関発行の身分証明書等の提示が必要となる場合があります。詳細は、各金融機関へ問い合わせてください。
- ④ 学費等の未納者は、除籍となりますので、十分留意してください。

⑤ 納入期限等について

	前期分	後期分
標準修業年限を超えない学生	5月2日(月)	9月30日(金)
標準修業年限を超過して在学する学生 ※科目の履修申請をする場合は、所定の基本料に加えて履修申請単位分の学費が必要となります。 〔国際マネジメント研究科〕 在学する学期ごとに学費を納付してください。 〔法務・会計プロフェッション 各研究科〕 年度初頭の履修登録締切後に「学費振込依頼書」を送送します。なお、後期履修変更により履修単位を追加した場合は、所定の基本料に加えて履修申請単位分の学費が必要となります。	6月10日(金)	11月11日(金)

⑥ 学費等の延納について

特別な事情がある場合は、学長の許可を得て学費等を延納することができます。希望者は、所定の願出用紙(保証人連署)を用いて願出期限までに提出してください。

	前期分	後期分
申請期限	学費振込依頼書に記載の納付期限	学費振込依頼書に記載の納付期限

- ※ 学費の納付通知書は、在学2年目以降は原則として4月に1年度分を送付します。前・後期分をわけて納入する場合、後期分を大切に保管してください。
- ※ 万が一学費振込依頼書が届かなかったり、紛失したりした場合は、学生生活部学費・奨学金課で再発行の手続きをしてください。
- ※ 学費未納の場合は、期末試験を受験することが出来ませんので、ご注意ください。

7. 奨学金制度について

専門職大学院の奨学金は、教育・研究者、高度の専門性を要する職業人の養成を目的として貸与されるものであり、貸与終了後は一定年限内で返還する義務があります。この種の奨学金として下記のものがあります。なお、詳細については、学生生活部発行の「らいふいんあおやま 学生生活の手引き」または大学ホームページにてご確認ください。

貸与

- ① 日本学生支援機構奨学金
- ② 青山学院万代奨学金[㊤]

- ※ ①、②とも、本人の責により留年した場合には、貸与が「廃止」となります。なお、翌年度に進級できた場合の再申請については、学生生活部にお問い合わせください。
- ※ ①と②の併用は、原則として認められません。

給付

- ① 青山学院大学学業成績優秀者表彰制度[㊤]
- ② 民間育英・地方公共団体奨学金

募集時期・方法・応募資格等が団体により異なるので、募集がある都度掲示板で案内します。

[㊤]法務研究科における「万代奨学金」、「青山学院大学大学院法務研究科給付奨学金」については、別途記載します。

8. 学生証(身分証明書)について

学生証は、入学と同時に交付されます。学生証は、大学が身分証明書として学生・院生に貸与しているもので、本学学生・院生であることを証明する唯一のものであるとともに、学生生活を円滑に送るためにも常時携行し、教職員の要求があったときには、これを提示しなければなりません。学生証がないと各種証明書の発行、図書館の利用、学生ポータルの利用、学内のパソコン利用、保健管理センターでの健康相談、試験の受験等は受けられません。携行にあたっては大切に取り扱い、他人に貸与・譲渡してはなりません。また、修了・退学時には必ず大学に返却しなければなりません。学生証(カード)の有効期限は標準修業年限です。

① 学生証の更新

2年次生以上の学生は、年度初めに学生証を提示し、新しい在籍確認シールの交付を受け、貼りかえてください。標準修業年限を超えて在学する場合は、年度初めに学生生活部学生生活課にて学生証の有効期限更新手続をしてください。

② 紛失したとき

直ちに最寄りの警察署または交番に届け出をした後、学生生活部学生生活課にて再交付手続をしてください。なお、手続には、学生証再交付願と再交付料2,000円(本学証明書用証紙)が必要です。※証紙は、17号館2階学生センター内で購入してください。学生証が他人の手に渡ると学生ローン等に悪用される恐れがあるので保管には十分注意してください。

③ 学生証は、大学が学生に貸与しているものです。修了・退学等により学籍を失ったときには、直ちに返還しなければなりません。また、紛失のため再発行を受けた際に、前の学生証が見つかった場合も、直ちに返還してください。

④ 学生番号

学生番号は8桁で構成されており、離籍時まで変わりません。

学生番号には以下のような意味があります。

1桁目	2～3桁目	4～5桁目	6～8桁目
S:専門職大学院	11:国際マネジメント 21:法務 31:会計プロフェッション	入学年度(西暦)の下2桁	個人番号
4:博士・博士後期	E2:国際マネジメント・サイエンス F1:プロフェッショナル会計学		

⑤ プリペイド機能

学生証には、プリペイド機能が付いており(利用限度額:10,000円未満)、証明書自動発行機利用の際の手数料支払いや学生食堂、購買会などで使用することができます。学生証を紛失した場合は、払い戻しができないので注意してください。また、盗難・紛失により第三者に容易に料金を引き出されたり、不正使用されたりする危険があります。それらの場合、料金相当額につき大学は責任を負いません。

なお、修了・退学時には学生証返却前に残額を払い戻してください。

9. 紛失物、拾得物、盗難の届けについて

1. 遺失物等の取扱いについて

大学構内で、忘れ物や落とし物、拾い物をしたときは、遺失物センター(2号館1階)に届け出てください。電話での遺失物についての問い合わせには応じていませんので、ご注意ください。

授業期間中の開室時間： 9:00～20:00(月～金)、9:00～13:00(土)

2. 盗難・置き引きについて

最近、構内での盗難が増えていますので、貴重品類は必ず身につけてください。盗難等に被害にあったときは、すみやかに所属キャンパスの学生生活課に届け出てください。

なお、キャッシュカード、クレジットカード、携帯電話、学生証、運転免許証等が盗難・紛失にあった場合、第三者による不正使用を避けるために以下の行動を迅速に行うようにしてください。

<盗難・紛失後の連絡・届出先>

キャッシュカード	①金融機関(銀行閉店後は緊急連絡先)に連絡して他人に使用されないようにする ②最寄りの警察へ届け出る
クレジットカード	①カード会社に連絡して他人に使用されないようにする ②最寄りの警察へ届け出る
運転免許証	①最寄りの警察 ②免許センター
学生証	①最寄りの警察 ②所属キャンパスの学生生活課
携帯電話	①携帯電話会社(使用停止の届け) ②最寄りの警察

・金融機関の緊急連絡先は、万一来に備え手帳等に控えておきましょう。

・キャッシュカードの暗証番号は生年月日以外の4桁番号を使用しましょう。

10. 就職、健康管理、こころの相談、礼拝について

1. 就職相談について

就職についての相談窓口となるのが「進路・就職センター」(17号館2階)です。

就職活動においては主体的に方向性を定め、積極的に働きかける姿勢が重要です。

進路・就職センターは、大学院生の就職の個別相談にも応じています。希望者は、進路・就職センター窓口に申し出てください。資料室の求人情報、求人票ファイル等も自由に閲覧することができます。進路・就職センター掲示板には、公務員関係、教員募集、民間企業説明会等の各種案内が掲示されます。資料室には大学院修了見込者を対象とする求人票ファイルがあります。掲示やファイルを利用し、希望に合う求人がある場合は各自所定の手続きをしてください。

また、学生ポータル「進路・就職」から Web Ash を展開することにより、web上で本学宛の求人票、セミナー案内、「入社試験報告書」、OB・OG情報等を検索・閲覧することもできます。

大学教員の採用に関するものについては、大学院掲示板で公示しています。

2. 健康管理について

在学中は、健康で充実した学生生活を送ることが必要です。本学には、保健管理センター(7号館1階)が設置され、医学的診断、疾病予防、指導を行なっています。

〔健康診断〕 健康診断は、青山学院大学学生共通細則第9条により受診の義務があります。指定日時に必ず受診してください。健康診断日程は、保健管理センターホームページ、学内掲示板等で確認できます。

〔健康相談〕 病気の診断、検査、健康相談、保健指導を行なっています。心身の不調を感じる時は、気軽に保健管理センターを利用してください。

この他、救急処置の必要が生じた場合には保健管理センターを利用してください。

3. 「こころ」の健康相談について

学生相談センターでは、学部生ばかりでなく、大学院生の相談も受付けています。大学および日常生活において生じる、さまざまな問題について、共に考え、解決の道を見出していく場所です。学生相談センターでは、個人カウンセリングのほかに、グループカウンセリング、図書の貸し出し・性格テストなどを実施しています。詳細については、7号館中央口脇の掲示板を参照してください。より豊かで有意義な学生生活を送るために、気軽に利用してください。プライバシーの保持には万全を期しています。

4. 大学礼拝

大学では、キリスト教活動の中心に礼拝を位置づけており、月曜から金曜まで毎日午前10時30分～11時に、火曜日の午後6時～6時30分にガウチャー記念礼拝堂で行なっています。大学礼拝はキリスト教の信仰を土台とする青山学院の精神を最も具体的に示す場であるとともに、学生のみなさんにキリスト教による人格教育を行なう場でもあります。また大学礼拝は教会による礼拝とは異なり、キリスト教信者だけの礼拝ではありません。礼拝の説教者は主として宗教主任、宣教師、学内のクリスチャン教師が当たるほか、教会の牧師や海外からの来訪者を招くこともあります。英語礼拝や特別礼拝(チャペルウィーク、クリスマスなど)もあり、大学院生も礼拝には積極的に参加してください。なお、詳細は「青山学院大学礼拝週報」(宗教センターで毎週発行)をご覧ください。

11. 緊急時の授業の取扱いについて

事故、災害などにより通常利用している交通機関の運行が停止した場合の取扱いは次のとおりです。下記いずれの場合も大学からの情報伝達手段で確認してください。

1. 交通機関の運休による授業の取扱い

- ① 代替交通機関を利用して登校が可能と判断できた場合には、危険のない限り、極力、登校するよう努めてください。
- ② 代替交通機関の利用がかなわず登校できなかった場合には、専門職大学院教務課で「交通機関不通による授業欠席届」を受け取り、交通機関等が発行した遅延証明書、事故証明書等を添えて、授業担当者に提出して欠席分の学習補填の指示を受けてください。
※研究科ごとに特別の取り扱いがある場合は、それぞれの「要覧」に、別途記載します。

2. 台風の接近時などの対応

台風の接近等による被害が予想される場合には、休講等の措置がとられることがあります。

3. 大規模地震の発生が予想されるときへの対応

大規模地震の発生が予想された際、大規模地震対策特別措置法による「地震防災対策強化地域判定会」の招集が報道された時点で休校措置がとられます。

警戒宣言が解除され、または「判定会」が解散されたときは、休校を解き、平常授業に戻ります。

4. 緊急時の伝達手段(テレドーム:電話情報サービス)

災害(地震、台風、大雪等)等により、各キャンパス周辺の交通機関が停止し、授業及び定期試験等の実施に支障をきたすような事態が発生した場合、大学からの緊急伝達手段として、テレドーム(電話情報サービス)により情報提供を行なっています。緊急の場合、「学生ポータル」では情報提供されないことがありますので注意してください。

0180-993171 (テレドーム青山学院大学用番号)

利用できない電話 PHS、列車公衆電話、海外からの国際電話
一部の携帯・固定電話

web <http://www.aoyama.ac.jp>

※緊急の情報がない場合、テレドームは呼出音のみになります。

12. 個人情報の取り扱い

学校法人青山学院では、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、以下のとおり個人情報保護基本方針を策定し、設置する学校の学生、生徒、児童及び園児、その保証人や保護者、卒業生並びに本法人の教職員等の個人情報保護の取り組みを実施しています。

学校法人青山学院 個人情報保護基本方針

学校法人青山学院(以下「本法人」という。)は、個人情報保護の重要性について深く認識し、以下のとおり個人情報保護基本方針を策定して、個人情報保護の取り組みを実施してまいります。

1 個人情報の定義

個人情報とは、生存する個人に関する情報で、以下のいずれかに該当するものをいいます。

- (1) 氏名、住所、生年月日、電話番号又は電子メールアドレス等、特定の個人を識別することができるもの
- (2) その情報のみでは特定の個人を識別できないものの、他の情報と容易に照合することができ、この照合により特定の個人を識別することができるもの

2 個人情報の取得

本法人は、個人情報の取得に当たりましては、利用目的をできる限り明示した上で、その利用目的を達成するために必要な範囲で、適正な手段により取得します。なお、利用目的は、法令の定めによる場合を除き、本人(個人情報から識別される特定の個人)に通知又は公表します。

3 個人情報の利用

本法人は、個人情報の利用に当たりましては、あらかじめ本人の同意を得た場合又は法令の定めによる場合を除き、明示した利用目的の範囲内で取り扱います。また、データベース化された個人情報を第三者に提供する場合には、法令の定めによる場合を除き、あらかじめ本人の同意を得るようにします。

4 個人情報の管理

本法人は、個人情報の漏えい、紛失、破壊、改ざん又は不正アクセス等のリスクを認識し、これらを防止するための必要かつ適切な安全管理措置を講ずるとともに、本法人に勤務する者に対して、また個人情報の取り扱いを委ねる外部委託先等に対して、必要かつ適切な監督を行ってまいります。

5 個人情報の開示、訂正、利用停止、削除等

本法人は、データベース化された個人情報について、本人から所定の手続により開示、訂正、利用停止、削除等の請求がなされた場合には、法令の定めに従い、すみやかに対応します。

また、取り扱う個人情報について、本人から苦情があった場合には、迅速かつ適切に取り組み、そのための体制整備に努めます。

6 遵守すべき法令、指針等

本法人は、個人情報の取り扱いに当たりましては、個人情報保護に係る法令及び関係官庁が定める指針並びにこの基本方針を遵守いたします。

7 個人情報保護に対する取り組みの継続的改善

本法人は、個人情報保護に関する管理体制及び個人情報保護に対する取り組みについて、適宜見直し、改善してまいります。

学校法人青山学院

在学生、在校生等の個人情報の具体的な取り扱いについては、次ページをご参照ください。なお、上記の取り組みについては、ホームページにも掲載しています。

(<http://www.aoyamagakuin.jp/siteguide/privacypolicy.html>)

【個人情報保護の取り組みに関するお問合せ先】

学校法人青山学院総務部法務課 東京都渋谷区渋谷 4-4-25 電話 03-3409-6436

学校法人青山学院の園児・児童・生徒・学生、保護者・保証人の方々にかかわる個人情報の取扱い

1. 学校法人青山学院(以下「本法人」といいます。)の園児・児童・生徒・学生等(以下「生徒等」といいます。)の主な個人情報情報は、次のとおりです。
 - ① 生徒等本人の氏名・住所・電話番号・生年月日・出身校等
 - ② 保護者または保証人(以下「保護者等」といいます。)の氏名・住所・電話番号(自宅および緊急連絡先)・職業・本人との続柄・学費振替口座等
 - ③ 生徒等の学籍・成績・健康診断・在学中の活動履歴情報等
2. 上記1. の情報は、「学校法人青山学院個人情報保護に関する規則」に基づき、本法人が設置する学校(以下「設置学校」といいます。)および設置学校の部局等において、生徒等の在籍管理、教育、生徒指導・支援等の業務ならびに当該業務に付随する生徒等・保護者等への連絡・通知など、教育に必要な範囲でのみ利用いたします。なお、利用する具体的な業務は次のとおりです。

- ① 入学時の学籍作成
- ② 学籍および教務管理
- ③ 課外活動、福利厚生、経済援助等、学生生活全般の支援
- ④ 進路・就職活動の支援
- ⑤ 学費の収納管理
- ⑥ 学内施設設備利用管理
- ⑦ 寄付金等の募集案内
- ⑧ 生徒等および保護者等への事務連絡通知
- ⑨ 各設置学校での一貫教育に係る成績等の調査・分析
- ⑩ その他各設置学校独自の利用目的

なお、本法人が入手した個人情報の一部は、各設置学校の後援会と共同で利用いたします。詳細については、別途お知らせいたします。

3. 上記2. の業務を行う際には、本法人が入手した個人情報の漏洩、流出、不正使用等が生じないよう必要な措置を講じます。また、個人情報を取り扱う業務を学外に委託するときは、委託先業者との間で契約を交わし、委託先に必要かつ適切な管理を義務付けます。
4. 各設置学校卒業者の個人情報は、青山学院校友会に対し、当該組織の活動に必要な範囲で提供します。また、本法人が100%出資しております株式会社アイビー・シー・エス(株式会社青学サービスより名称変更)に、各種ご案内発送等のため必要な情報を提供することがあります。
5. 本法人は、上記2～4のほかには、特にご承諾いただいた場合を除いて個人情報を利用しまたは第三者に提供しません。ただし、「個人情報の保護に関する法律」により第三者提供が認められている場合は、この限りではありません。
6. 青山学院大学および青山学院女子短期大学は学生への教育・指導をより適切に行うために、保証人の皆様にご理解とご協力をお願いしております。したがって、教育的配慮の必要性から保証人に対して学業成績等の開示や修業、履修状況等について相談を行っています。特別な事情により保証人に学業成績等の開示等を行うことに不都合がある場合は、大学においては、学務部教務課(青山キャンパス)または相模原事務部学務課(相模原キャンパス)に、女子短期大学においては、事務部教務課にご連絡ください。

※青山学院における個人情報保護への取り組みについては青山学院ホームページ
<http://www.aoyamagakuin.jp/siteguide/privacypolicy.html>を参照ください。

木			金			土									
								70148 基本 FLEX	ビジネス・コミュニケーション	保々	17809				
70078	S&O	FULL	組織マネジメント	澤田 17801	70120	基本	FULL	ビジネス・コミュニケーション	保々 17801	70156	基本	共通	リスク・マネジメント	小林	17803
70079	OIS	FULL	ビジネスデータ分析	岩井 17807	70122	MKT	FULL	マーケティング意思決定モデル	MAYHEW 17807	70153	基本	FLEX	コーポレート・ガバナンス	北川	17810
					70121	F&A	FULL	企業合併・買収	吉永 17806	70159	OIS	共通	ITと経営戦略	長谷川	17809
										70805	博士課	博士	研究方法論	細田	H1115
70081	必修	FULL	ファイナンス基礎【A】	中里 17810	70125	基本	FULL	アカウンティング(入門と応用)	榊原 17801	70165	必修	FLEX	企業倫理とコンプライアンス【C】	高橋	17810
70080	必修	FULL	組織行動【B】	須田 17802	70126	F&A	FULL	ファイナンス会計演習 I	北川 17804	70162	必修	FLEX	組織行動【D】	須田	17809
70084	S&O	FULL	競争戦略	澤田 17809	70127	OIS	FULL	インターネット・ビジネス	村上 17802	70161	基本	FLEX	マクロ経済学	藤井	17801
70083	S&O	FULL	マネジメント演習 I	藤井 17806						70173	F&A	FLEX	ファイナンス会計演習 I	北川	17806
										70174	F&A	共通	ファイナンス会計演習 I	榊原	17804
										70164	OIS	共通	オペレーションズ・マネジメント	細田	H1115
70087	必修	FULL	ファイナンス基礎【B】	中里 17810	70129	F&A	FULL	会計情報と株式市場	榊原 17801	70180	必修	FLEX	企業倫理とコンプライアンス【D】	高橋	17810
70086	必修	FULL	組織行動【A】	須田 17802	70131	OIS	FULL	ITマネジメント	井田 H1116	70178	必修	FLEX	組織行動【C】	須田	17809
										70184	F&A	共通	FAST	中里	17807
										70183	体験的	共通	マネジメント・ゲーム	岩井/福井	H1115
										70185	体験的	共通	インターネット・ビジネス・プロジェクト	井田 西村 小宮	H1116
70092	F&A	FULL	ファイナンス会計演習 I	森田 17805	70132	基本	FULL	コーポレート・ガバナンス	北川 17810	70187	基本	共通	異文化マネジメント	清水	17802
	授業目的外		TOEIC対策特別講座	小木曾 17809						70183	体験的	共通	マネジメント・ゲーム	岩井/福井	H1115
										70185	体験的	共通	インターネット・ビジネス・プロジェクト	井田 西村 小宮	H1116
											授業目的外		TOEIC対策特別講座	小木曾	17809
70093	必修	FLEX	ファイナンス基礎【C】	中里 17810	70135	基本	共通	経営史	橋川 17802	70183	体験的	共通	マネジメント・ゲーム	岩井/福井	H1115
70094	必修	FLEX	財務情報分析基礎【D】	市野 17809	70137	S&O	FLEX	組織マネジメント	澤田 17809						
70098	MKT	共通	農業マーケティング	名川 17802	70138	MKT	FLEX	マーケティング意思決定モデル	MAYHEW 17807						
70104	F&A	共通	ROEマネジメント	廣木 17801	70140	F&A	FLEX	会計情報と株式市場	榊原 17801						
70100	F&A	FLEX	ファイナンス会計演習 I	武田 17805	70143	OIS	FLEX	ITマネジメント	井田 H1116						
70105	OIS	共通	オペレーションズ・情報システム演習 I	細田 H1115											
70107	必修	FLEX	ファイナンス基礎【D】	中里 17810	70144	基本	FLEX	アカウンティング(入門と応用)	榊原 17801	70183	体験的	共通	マネジメント・ゲーム	岩井/福井	H1115
70108	必修	FLEX	財務情報分析基礎【C】	市野 17809	70145	S&O	FLEX	競争戦略	澤田 17809						
70118	基本	共通	オペレーションズ・リサーチ	細田 17807											
70109	S&O	共通	マネジメント演習 I	須田 17806											
70113	MKT	共通	マーケティング演習 I	MAYHEW 17804											
70111	F&A	FLEX	インベストメント	武田 17805											
70116	F&A	FLEX	ファイナンス会計演習 I	森田 17803											
70804	博士課	博士	ファイナンス特論	小林 17802											

17801~17810教室 17号館8階
H1106~H1109 17号館11階

2016年度 国際マネジメント研究科 時間割表【後期】

	月				火				水							
1限 9:00 ↓ 10:30																
2限 11:00 ↓ 12:30																
3限 13:20 ↓ 14:50	70005	MKT	FULL	消費者購買行動	MAYHEW	17802	70031	基本 FULL	プレゼンテーション・スキル	井田	H1116					
							70032	S&O FULL	人材マネジメント	須田	17802					
4限 15:05 ↓ 16:35							70034	必修 FULL	経営戦略基礎【A】	澤田	17809					
							70038	必修 FULL	企業経営の経済学【B】	北野	17810					
							70037	F&A FULL	デリバティブ	武田	17806					
5限 16:50 ↓ 18:20	70008	基本	FULL	制度環境と企業経営	藤井	17802	70039	S&O FULL	マネジメント演習 II	北野	17805	70059	F&A FULL	管理会計	望月	17803
	70007	基本	FULL	イングリッシュ・コミュニケーション	MAYHEW FRANCIS	17801	70040	MKT FULL	サービス・マーケティング	黒岩	17809					
	70010	F&A	FULL	財務会計	福井	17803	70042	F&A FULL	ファイナンス会計演習 II	武田	17806					
6限 18:30 ↓ 20:00	70014	基本	共通	文化と宗教から見る ビジネスエッセンス	西谷	17806	70046	S&O FLEX	人材マネジメント	須田	17801	70060	基本 共通	マクロ経済データ分析	福井	17805
	70012	基本	FLEX	イングリッシュ・コミュニケーション	MAYHEW FRANCIS	17801	70051	MKT FLEX	サービス・マーケティング	黒岩	17809	70062	MKT 共通	セールス・マーケティング	秦	17804
	70017	S&O	共通	ソーシャル・アントレプレナー	熊平/小林	17802	70049	F&A FLEX	デリバティブ	武田	17806	70063	F&A FLEX	管理会計	望月	17803
	70019	F&A	FLEX	財務会計	福井	17803	70050	F&A 共通	企業財務戦略	山本	17810	70066	OIS FLEX	インターネット・ビジネス	森	17806
	70021	OIS	FLEX	ビジネスデータ分析	岩井	17807						70071	体験的 共通	アドバンス・コーホレート・ コミュニケーション	北川/佐藤	17810
												70072	体験的 共通	ビジネス・アナリシス	森田/吉野	17807
												70070	体験的 共通	ビジネス・プランニング II	保々/照沼	17809
												70802	博士課 博士	オペレーションズ・情報システム特論	井田	H1116
7限 20:10 ↓ 21:40	70022	基本	FLEX	制度環境と企業経営	藤井	17803	70056	S&O FLEX	マネジメント演習 II	北野	17805	70076	F&A 共通	ファイナンス会計演習 II	福井	17805
	70025	MKT	FLEX	消費者購買行動	MAYHEW	17805	70057	MKT 共通	CRM戦略	坂本	17809	70071	体験的 共通	アドバンス・コーホレート・ コミュニケーション	北川/佐藤	17810
												70072	体験的 共通	ビジネス・アナリシス	森田/吉野	17807
												70070	体験的 共通	ビジネス・プランニング II	保々/照沼	17809
												70803	博士課 博士	マーケティング特論	黒岩	17801

木			金			土									
								70149 S&O 共通	イノベーション・マネジメント	保々	17809				
								70150 F&A FLEX	ファイナンシャル・レポーティング	北川	17802				
								70151 OIS 共通	オペレーションズ・情報システム演習Ⅱ	細田	H1115				
70077	基本	共通	ビジネス・ゲーム基礎	岩井	H1115	70123	OIS	FULL	グローバルIT	井田	H1116	70160 必修 FLEX	オペレーションズ・マネジメント基礎【C】	細田	17809
												70152 必修 FLEX	企業経営の経済学【D】	北野	17810
												70155 S&O 共通	キャリアとリーダーシップ	須田	17801
												70158 MKT 共通	地域活性化のマーケティング	宮副	17802
												70806 博士課 博士	組織戦略特論	中野	17804
70082	基本	FULL	企業システム論	藤井	17801	70124	基本	FULL	統計分析Ⅱ	森田	17807	70163 必修 FLEX	経営戦略基礎【C】	澤田	17810
	授業科目外		TOEIC対策特別講座	小木曾	17809							70176 必修 FLEX	オペレーションズ・マネジメント基礎【D】	細田	17809
												70167 基本 FLEX	企業システム論	藤井	17803
												70168 S&O 共通	マネジメント演習Ⅰ	中野	17802
												70169 S&O 共通	マネジメント演習Ⅰ	保々	17808
												70170 S&O 共通	マネジメント演習Ⅱ	須田	17806
												70172 F&A 共通	証券市場分析	中里	17807
												70175 F&A 共通	ファイナンス会計演習Ⅱ	榊原	17801
												70171 共通 共通	ヘルスケア・マネジメント	加藤	17804
												70807 博士課 博士	統計的方法論Ⅱ	森田	17805
70089	必修	FULL	オペレーションズ・マネジメント基礎【B】	細田	17809	70128	必修	FULL	経営戦略基礎【B】	澤田	17810	70179 必修 FLEX	経営戦略基礎【D】	澤田	17810
70085	必修	FULL	企業経営の経済学【A】	北野	17810	70130	必修	FULL	オペレーションズ・マネジメント基礎【A】	細田	17809	70177 必修 FLEX	企業経営の経済学【C】	北野	17809
70088	F&A	FULL	ファイナンス会計演習Ⅰ	市野	17804							70181 MKT 共通	マーケティング演習Ⅰ	宮副	17805
												70182 F&A 共通	企業の資金調達	小野	17802
												70185 体験的 共通	インターネット・ビジネス・プロジェクト	井田 西村 小宮	H1116
70090	S&O	FULL	グローバル・マネジメント	中野	17801	70133	F&A	FULL	ファイナンシャル・レポーティング	北川	17809	70186 基本 FLEX	プレゼンテーション・スキル	清水	17801
70091	F&A	FULL	国際ファイナンス	武田	17806	70134	F&A	FULL	財務諸表論	市野	17810	70185 体験的 共通	インターネット・ビジネス・プロジェクト	井田 西村 小宮	H1116
												授業科目外	TOEIC対策特別講座	小木曾	17809
70095	S&O	FLEX	グローバル・マネジメント	中野	17801	70139	MKT	共通	マーケティング・ストラテジー・ゲーム	MAYHEW	17807				
70096	MKT	共通	マーケティング・コミュニケーション	小川	17809	70136	F&A	FLEX	企業合併・買収	吉永	17801				
70102	F&A	FLEX	財務諸表論	市野	17804	70141	F&A	FLEX	財務諸表論	市野	17810				
70103	F&A	共通	金融資本市場概論	廣木	17810	70142	OIS	FLEX	グローバルIT	井田	H1116				
70101	F&A	FLEX	ファイナンス会計演習Ⅱ	武田	17806										
70099	F&A	共通	ファイナンス会計特別講座 (証券投資の基礎)	安田	17802										
70106	OIS	共通	サプライチェーン・モデリング	細田	17807										
70097	OIS	共通	インターネット・マーケティング	進藤	17803										
70114	MKT	共通	マーケティング演習Ⅱ	MAYHEW	17805	70147	基本	FLEX	統計分析Ⅱ	森田	17807				
70110	F&A	FLEX	国際ファイナンス	武田	17806	70146	MKT	共通	マーケティング戦略	宮副	17809				
70117	F&A	共通	マーケットとファイナンス	小林	17801										
70115	F&A	FLEX	ファイナンス会計演習Ⅰ	市野	17804										
70119	OIS	共通	サプライチェーン・マネジメント	細田	H1115										

17801～17810教室 17号館8階
H1106～H1109 17号館11階

青山学院スクール・モットー
地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院大学 大学院 国際マネジメント研究科